



●對大博延期策

大博延期の不可なることは別項所論の如く、又諸家所説の一致する所なり、然るに尙ほ疑として顧みる所なく延期を實行するときは、現内閣の眼中に國家なく國民なくして、一の諸賢好商あるのみ、此の如き不信なる内閣に向ひては、舉國一致、外敵に對すると一般の態度を執る可なり、明治四十五年の開くと稱し、其の準備を強ひながら、本然として之を延期するが如きは、期する五十年の博覽會が、又卒然として延期せらるゝなきを保し難く、外國に對して此の不信を表白する現閣は、國辱を自から進みて受くるものなり、吾人は絶対に延期に反對し、而して吾人の意に反したる内閣に對して執るべきの態度を執りて彈からざるべきなり、延期の理由が、財政の困難と、設備の不完全とに有るは、一の口實に過ぎず、一千万圓の經費、到底完全を望み難し、故に市府協賛會の之を補助するありて、苦しい財政に多少の餘裕を與へんとす、然るに尙ほ之を口實にするに至りては、自から其無能を表白するものなり、尾を掃る大は打ち得ず、現内閣は無能を表白し、内國のみならず、外國に對してまでも自白せり、之に對して幾千萬の鐵拳も、死屍を鞭つに同じ、故に吾人は最早何をいひは、たゞ人心あらば無能事に堪へざるの故を以て、自から引退して國民に謝すべしといふのみ、然れども此の如く男らしきことは望むべからざらむべし、己むなくんば引退の已むべからざらむべし、途を講ずるにあるのみ、吾人は往々に現閣を罵倒するものにあらず、當初既に屬すべき望あるをいへり、而して今此の如し、以て今後を下する難からざるものあらば、切に滿天下の士が、此の點に向つて研究し、實行せられんことを望みて已まざるなり、

スノウ白粉發賣元
 香油、煉油、石鹼、化粧品問屋
 東京日本橋區
 よしし屋卸賣店

この秋から流行するリボンは何か？

第一回工藝美術技競會規則

- 第一條 本會は優秀なる新製の美術及工藝美術品を陳列して、公眾の眼福に供し、本國美術の進歩發達を謀るを以て目的とする。
- 第二條 本會は明治四十一年十月一日より十一月二十日迄五日間東京大西白牡丹店に於て開會す。
- 第三條 本會の陳列品は左の如し
 - 第一類 彫刻及工藝美術
 - 第二類 裝飾物
 - 第三類 金工品
 - 第四類 漆工品
 - 第五類 陶磁器
 - 第六類 染織物
 - 第七類 縫製美術
 - 第八類 裝身具
 - 第九類 時計
 - 第十類 頭飾品
 - 第十一類 洋装
 - 第十二類 襪
 - 第十三類 靴
 - 第十四類 傘
 - 第十五類 扇
 - 第十六類 手鏡
 - 第十七類 懐中鏡
 - 第十八類 眼鏡
 - 第十九類 時計
 - 第二十類 手鏡
 - 第二十一類 懐中鏡
 - 第二十二類 眼鏡
 - 第二十三類 時計
 - 第二十四類 手鏡
 - 第二十五類 懐中鏡
 - 第二十六類 眼鏡
 - 第二十七類 時計
 - 第二十八類 手鏡
 - 第二十九類 懐中鏡
 - 第三十類 眼鏡
- 第四條 出品者は出品品を出品目録を附し、明治四十一年九月十日以前日本橋區大西白牡丹店に於て之を提出す。
- 第五條 出品目録は本會より交付するものに限る。
- 第六條 出品は總て公平に鑑別し、不合格品は直ちに返戻すべし。
- 第七條 出品合格品は本會の預り證を交付し、返戻の保證責任は大西白牡丹店主に於て之を負ふ。
- 第八條 新製品は總て審査を行はば審査委員の議決に依りて出品し得る。
- 第九條 出品者は別に記念品を呈するを許さず、但し審査委員に對し、記念品の姓名を以て發表す。
- 第十條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十一條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十二條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十三條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十四條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十五條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十六條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十七條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十八條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第十九條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。
- 第二十條 出品は審査委員の議決に依りて即ち出品す。

小間物小賣大商店
 東京市京橋區南傳馬町
大西白牡丹
 電話(三十番、三十番)
 店主 大西 榮輔
 營業部長 大西 要作
 相談役 高橋 春吉
 美術部顧問 田光 景真
 美術部顧問 岸 景真

衛生界の醒覺と印象の磨齒の信用



●樹木の幹として天を摩するに到るは其根の深く固きが故なり、人百歳の長壽を保ちて尙ほ壯者を凌の根本を忘れざるが故なり、衛生界は今や覺醒の域に入り其研究の結果衛生の根本は齒牙の保全に歸せし信用が如何に確實なるかを見給へ

象印齒磨は明治二十六年米國シカゴ世界大博覽會に於て各賞牌を得たるワナル博士の方劑に依りて生れ爾來十の如く銳意其品質の改良を怠らず暇日に月に盛なるに及び本邦の齒磨界の大勢は翕然として起り舶來齒磨の輸入はられたるのみならず今や盛に海外に輸出するに至れり日本齒磨の此成功は實に洋風齒磨の鼻祖たる象印齒磨の名譽な磨は陸軍衛生材料廠に於て分析試験の結果陸軍の御用品たり

▲象印齒磨の歴史と光榮

セントルイス世界大博覽會に於て 名譽銀牌
 第五回内國勸業博覽會に於て 名譽二等賞牌
 東京勸業博覽會に於て 名譽一等賞牌
 東京五三共進會に於て 名譽二等賞牌
 京都五三共進會に於て 名譽一等賞牌
 其他各種の品評會共進會等に出品毎に受賞せり

▲象印齒磨信用の一斑

曾て名譽ある成績を以て東京高等工業學卒業以來象印齒磨の専任技師として其方に責任を帯べる
 應用化學技師 新沼千代

▲象印齒磨の歴史と光榮

曾つて築地居留地に在り日本人の齒牙研究者として學界に名譽高く各種の齒磨に於て實驗研究の結果象印齒磨の方劑が優良なるを推奨し特に證明書を與へられた

英國醫學博士
 アール、マクドナルド先生

本邦に於ける洋風齒磨の創始者として斯うせざる原動力として十有五年間一日の如く出づるの研究者たる

象印齒磨經營者
 安藤井筒堂主
 安藤 福太

▲象印齒磨信用の一斑

セントルイス世界大博覽會に於て 名譽銀牌
 第五回内國勸業博覽會に於て 名譽二等賞牌
 東京勸業博覽會に於て 名譽一等賞牌
 東京五三共進會に於て 名譽二等賞牌
 京都五三共進會に於て 名譽一等賞牌
 其他各種の品評會共進會等に出品毎に受賞せり

一定價部 金、參、銀、料、特別廣告金六拾發行數回數割引なし 印刷人 武 廣 和 雄 發行所 東京市京橋區南傳馬町 小間物小賣大商店

謹告

拜啓各位益々御清祥奉賀上候陳
 ば小生後多年フイオン齒磨本舖
 小林本店勤務中之處先般主家の
 許諾を得得記の場所於て化粧
 品商開業候處各店の深厚なる
 御同情を以て開店未だ半月に滿
 たざるに早くも續々御注文仰付
 被下候段誠に難有弊店過分の光
 榮として奉深謝候今後尙一層奮
 勵仕り皆て御愛顧に背せざるべ
 く殊に今御諸石鹼及化粧品類は
 一切各製造所並に輸入元と特別
 契約相續候間常に新製品を貴覽
 に供するの便宜有之共直段は
 必ず他の競走に打克つべき廉價



を以て御願申し上べく候間何卒
 多少に不拘御用命仰付被下度伏
 て奉懇願候

主なる販賣品

- ▲舶來石鹼
 - ▲和製石鹼
 - ▲洗濯石鹼
 - ▲香油白粉
 - ▲洗粉刷子
 - ▲石鹼入器
 - ▲髪あらひ粉
 - ▲化粧品類一切
- 其化粧品類一切
 東京市神田區區本町二十番地
 近藤波保

ライオン

齒牙を強健にし
 口中を爽快ならしむ

粉と煉製の
 二種あり

はみがみは

石鹼

東京
 天野巖五郎

カネリヤ

洗粉

カネリヤ洗粉は完全な
 る高純良質の洗粉と
 質純良なるが故に家用
 者も亦感へる。

即次富林川 元帝裝

色黒人告

色黒人告
 色黒人告
 色黒人告

高評石鹼

GUARANTEED PURE
 SWAN SOAP
 WHITE FLOATING

現時最も評判よき
 家庭用石鹼なり
 價小立派 金八錢五
 價小立派 金八錢五

製造所
 日本特許 兄弟商會
 小村富次郎

高評石鹼

謹告

本主各位より御愛顧御立を蒙り店務展
 銷發賣梳櫛は年々改善の途に進み今や
 殆んど精進の域に達し至る處高評を博
 せらるる製品自然に梳櫛界之大王と稱
 せらるる製品自然に梳櫛界之大王と稱

ワザル洗粉

色を白くし
 つやを出す

三友商會

最新美顏料

東京勸業博覽會紀念式等賞受領
 〇見本品箱入用之標金式圖御愛顧金被下
 〇見本品箱入用之標金式圖御愛顧金被下

麝香入無水石鹼

神戶鳴行社
 フイオン通商會電元
 代理店 小林富次郎

高嶺山等

式根花水
 料粧花水
 定價 大瓶貳拾錢
 定價 大瓶貳拾錢

クイン年粉發賣

抽籤に就て

先づクイン年粉發賣七週年紀念品特賣
 抽籤に就て抽籤に就て抽籤に就て
 抽籤に就て抽籤に就て抽籤に就て

三井花陽堂

東京市神田區區本町二十番地
 近藤波保

神戶鳴行社

フイオン通商會電元
 代理店 小林富次郎

大博延期を難す

既に確定し、既に着手したる日本大博覧會を延期して明治五十年に開くとの説は、一般國民の輿論に背き、獨り自己の私腹を本位とせる奸商否官商某が、既に半身を棺桶に入れながら、尙ほ姑根性の失せ遣らすして、時勢の微の生えたる脳味噌と、憤懣のみに長じて國家の利害を度外視する老練と結託して、老練の陰險なる威嚇を假りて、之を事實に現出せんとする極めて都合なる説にして、事實に之を斷行せんか、五十年に萬國博覽會を開くは勿論、小規模のものを開かんとするも、内外人はそれ程の愚物なきだけ、翻弄せられつづに賛同出品するものはなく、老練と官商の此世に在る限り、日本に博覽會を開かるべき見込なしといふ可ならん。

吾人は延期の由りて来る所が、果して奸商と老練の結託に基き、大浦農相と金子會長の惡感に在りや否やを詳かにせざるも、世人の多くは斯く觀察し、斯く信じてあるは疑なく、新聞紙の多くは道個の事情として左の如く傳へり、曰く、日本大博覧會の延期説は其出所當局者以外に在るもの、如く大浦總裁及金子會長は延期問題に就て全く無知なる所なしと表明しつゝあり、右の延期説は大倉實八郎氏が請負事業の關係より熱心に延期説を唱へ内閣の一部に於ては金子手子に對する不信任の意味より延期を説くもの對する由るべく結局、會長の交渉と共に延期説は消滅すべしと云ふものあり、是れ全然信するに足らざるべしと雖も、此間に疑ふべき輿論の存するや論なかるべし、其關係あり、故に公私を混淆して國民

を蔑視す、國家の不祥何ものか之に加へん吾人は老練の國に仇なすもの、早く惹かれ、奸商の實業家でその假面を被奪し去らんことを切望するものなり。然れども今に當りて之を言ふも及ばざれば、吾人は大博覧會の形勢する所の弊大なることを一言せん、即ち内閣は國民を踏み付け、外は外國を欺き、内外の國民人民を齷齪するの甚だしきものにして、日本國の信用はさなきだに薄きを更に薄くして、絶無となすものなり、第一次内閣の不信用は第二次に於て繰返へざるものにして、此の内閣の成ると同時に土崩し下らんことを囑するもの蓋し勘からざるべし。國民は一般に世界博覽會を開設せんとすを望みたり、而も博覽會の日時は之を許さざりき、故に大博覽會として内容を世界的たらしむべく約して確定したり、然るを今に至りて延期すべしといひ、理由は經費と設備との及ばざるに歸す、無能なる内閣にして國民に愛想を盡かされし前内閣すら斷行したる此の計畫が、前内閣には劣るまじと期せられたる現内閣に於て實行し得ずとせば、第二次内閣のみ手際は蓋し西園寺侯が代りし第一次内閣以上の無能なることを表示するものにあらずや。國民は既に四十五年に對する準備に怠りなく、一日を後れて千秋の憾を遺すことを要ひて、日夜之に従事するのときに當り、延期の說出で、張り切りたる氣も弛み、延期するならば斯迄にする必要もなかりしとの續言も出で、日本政府の發表するすべては眞偽を定め難きものとなり、天氣豫報以上の不信用を來すべし、一たび此の如く墜ちたる信用は、桂侯その人の一生のみならず、嗣を以て嗣に代る今の内閣更迭に於ては、終に恢復すべきの時なく、次に開かんとする博覽會に對して、國民は必ず開いてより相談せよといふに至らん、然らば將に痛屈せんとする産業の爲めに、殆んど致命傷を與ふるものにして、國家の前途亦寒心に堪へざるなり。

大博延期反對論

日本が歐戰の効果を收むべく大博覧會を企畫し、四十五年に開設すべきを通告するや、多くの國は之に賛同し、殊に米國の如きは多大の協賛費を決定して、近く事務官の渡航あらんとするものも尙ほあらず、今に至りて延期すべしといはば、日本の財政は窮乏の極に達し、一千萬圓すら支出すること能はず、財政の危殆に陥りしならんと思ひ、之に對する國際的關係と經濟關係に動搖を來たざること知るべし、たとひ巧言以て、粉飾せんとするも、さなきだに猶多き彼等が之に欺かるべくもなく、結局日本の危殆と不信とを鳴らして、すべての事物に之を引用せられんは、何を以て之を防がんとするや、而して五十年に開くべしといへる萬國博覽會も、之を數年前より企畫するも、一國も之を信じ、之に對して準備するものなからざらん、結局延期又延期となりたるべきなり。日本が世界に信用ありと思へるは自惚に過ぎず、此の如き不信を行ひて一層の不信を増さば、國家の前途決して樂觀すべからざるなり、而して此の如き弱きを演じて、權からざる原因が、奸商と老練農相と會長とに在りせば、國民たるもの起ちて其の責むべきを責め、此の不理不道の事なからしむべきは論なく、桂侯たるものも亦少しく老練と國家の輕重を辨じて、國民の輿論に副さべく勉むべきなり。

星印金目

陳列用裝箱箱に就て
前報を以て陳列用裝箱箱の事は本報の欄に於て既に述べた通りであるが、今更なる詳細を述べよう。陳列用裝箱箱は、大博覧會に於て、陳列品を保護し、かつ陳列品を容易に移動せしむる爲めに用いられるものである。其の構造は、堅固で、かつ美觀であることが必要である。星印金は、陳列用裝箱箱の製造に用いられる材料の一つである。星印金は、その堅固性と美觀さから、陳列用裝箱箱の製造に非常に適している。星印金は、その製造に特別な技術が必要である。星印金の製造には、特別な機械が必要である。星印金の製造には、特別な技術が必要である。星印金の製造には、特別な機械が必要である。

國是たることを思ふ

日本の上下が四十五年の大博覧會を熱心に迎へつゝある其理由は、申すまでもなく日本は此博覽會を利用して爲す可き多くの事業を有するに在り、例へば水道、交通機關、旅舎、下水等の事業は勿論、産業上には更に多くの爲すべき事業あり、名は内閣博覽會なれども其精神は萬國博覽會にして、是れ單に前内閣が其政策として云々したるものにもあらざれば、又政友會の黨議論としての一時的言論より起れるにも非ず、進歩黨も大同俱樂部も賛成し、特に國民の心に賛成したる所なり、故に現内閣が前内閣の事業なれば之を廢止するも延期するも自由なりといふ事を得ず、如何となれば、前内閣と現内閣との大博覧會に對する關心は、唯は英國の保守黨内閣の政策に自

懸賞意匠廣告當選報告

本商報去月二十一日より本月十一日に至る三回の紙上に掲出せられし新懸賞廣告に付東京小間物化粧師商同業組合役員の審査を請ひたる結果左の廣告當選したり

由が反對し、米國のレバリーカン黨の政策にデモクラット黨が反對するとは其趣きを異にするものにして、國是として開辦するに決したるものなれば、須らく此點を懸念せざる可からず、現内閣は經費及び其他の補助設備不完全なりとの口實の下に之を延期せんとするが如きは、甚だ事の大不慮を辨せざる仕打と評するの外なし、凡そ難路を極むる時は萬事缺なく圓滑なるを期するは困難なる事にして、日本のみならず西洋も亦然り、西洋人否外國人を歡待するは好かれども、殊更に之を厚遇する能はざるが爲の理由を以て他の更らに重大なる博覽會の使命を犠牲にせんとするは何事ぞや、次に經費の上より之を見るに、米國政府が協賛費として百五十萬弗を支出するに決せりといふ、何ものに當りて一千萬圓の少なを憂ふるの要なし、且つ我國は外國に比し物價代労働等遙か低廉なれば、一千萬圓の經費必ずしも少なしとす可からず、且つ外國人は、殊に之を承認せざるものにして、承認の上之に賛成したるものなれば、外國人も四十五年に當るるを待ちつゝある者なり、然るに今更之れを延期するが如きは、客を招きて之に響應費なきを訴ふるが如し、國是として開辦するに決したる四十五年の大博覧會を延期するが如きは斷じて不可なり。

大和屋小兵衛君

第一等 水島石輪廣告
八月十一日一頁掲載
第二等 水島石輪廣告
八月十一日一頁掲載
第三等 水島石輪廣告
八月十一日一頁掲載

淺井支店君

第一等 淺井支店廣告
八月十一日一頁掲載
第二等 淺井支店廣告
八月十一日一頁掲載
第三等 淺井支店廣告
八月十一日一頁掲載



天一品

千代ぬれ羽

●近來類似品あり千代ぬれ羽の商標に御注目を乞ふ

●實用と安全とを兼備せる白毛赤毛染は何?... 大特色有る完全無缺の...

手ヨ又レハ有るのみ!

千代ぬれ羽ハ世界有數ノ同種類中其ノ質最モ佳良ニシテ實用ニ適スルガ故世人ノ賛稱ト需要益々多大ナリ

本品は確實なる無害の御證明あり

警視廳免許部外品

定價 大壹個 金三十錢 小壹個 金十七錢

- 本品は如何なる白毛赤毛と雖も容易に深黒ならしむ
- 本品は頭いたみ毛切れぬけ毛等の憂なし
- 本品は手拭紙など巻置く手数を省く
- 本品は染め付け後何油を使ふ共髪のかたまらうれいなく優に數月間を保つ
- 本品は婦人用かもし入毛を染むるも又妙なり
- 本品は多年の耐鐵を經發明せし精微なる化學的作用の製劑なれば在來有りふれの白毛染とことなり又かの價不廉なる西洋

●白毛染に勝る事數等なり
●本品は近頃他店に於て發賣する白毛染と其實全く異なり其特質とする處は旅行用携帶として永久保存なし使用するも効力更に變る事なし
●賣捌所は全國到る所の賣藥小間物化粧品店等に有之候得ば御求の節は市

本舖 東京 通鹽町 松榮堂 衣部重右衛門

WATERBURY'S PATENT



透明花の香り
東京日本橋區横山町二丁目
會社 丸二系紐商會

●大勉強廣告
●羽織紐類 ●帶締類
●時計掛類 ●毛糸類
●前掛類 ●毛糸類
●眞田類 ●毛糸類
●毛肩類 ●毛糸類
●男類 ●毛糸類
●三味線類 ●毛糸類
●月琴類 ●毛糸類
●糸編銀貨類 ●毛糸類
●糸編銀貨類 ●毛糸類
●絲物問屋 ●毛糸類



姥子温泉
氣もなく、無臭透明の清冽な湯で、水品でもあるやうに思はれる。
それに湯槽が天然岩を掘り抜いたものであるから、温度が自然で、人體に適し、冷熱の加減が宜しく、いかなる酷暑も一たびこゝに浴すれば仙郷に入つたやうで、眼、胃、神経諸症、身體虛弱、婦人病、火傷、切傷などに奇効があつて、他の温泉のやうに身體に刺戟を加へないのは、長時間の入浴にも適して宜しく、殊に四圍には大木が繁茂して、空氣の清澄なることは、他に見ることの出来ぬ點であらう。
其の位置からして仙郷に近く、効用も亦此の通りである上に、眺望はといへば、坐ながら富岳の神々しき姿を望み、出づれば湖邊に至りて舟遊、釣魚のまゝである。



姥子温泉
氣もなく、無臭透明の清冽な湯で、水品でもあるやうに思はれる。
それに湯槽が天然岩を掘り抜いたものであるから、温度が自然で、人體に適し、冷熱の加減が宜しく、いかなる酷暑も一たびこゝに浴すれば仙郷に入つたやうで、眼、胃、神経諸症、身體虛弱、婦人病、火傷、切傷などに奇効があつて、他の温泉のやうに身體に刺戟を加へないのは、長時間の入浴にも適して宜しく、殊に四圍には大木が繁茂して、空氣の清澄なることは、他に見ることの出来ぬ點であらう。
其の位置からして仙郷に近く、効用も亦此の通りである上に、眺望はといへば、坐ながら富岳の神々しき姿を望み、出づれば湖邊に至りて舟遊、釣魚のまゝである。

英國主婦の日課
英國の家庭に於て、其主婦たるものは如何にして家事を理むるかといふに、彼國の家庭では、業務を井然と一週間の日に割當て、毎日其按通りに勤めて行きます。先づ月曜日 前日の日曜日には、親戚から何から全然取り代へて、其古い物は皆各部屋に備へてある籠の中に入れて置きます。それから、月曜日は主婦が悉く之を集めて、夫れ洗濯をするやうに準備するのであります。
火曜日 此日は或一室の大掃除を定めてあります。日本の家庭ならば、室の出入口が大層廣く明けて居るので、バタ／＼と采配を掛けて掃出せば塵埃は皆飛んで出て了りますが、彼國の家屋は餘程塵きを異にして居ります。若し采配でも掛けやらのなら、其飛んだ塵埃は室外に出ることが出来ず、只其塵一體に散らばるばかりです。夫れ故に采配を掛けるに一々皆布巾で拭き取り一室全部を掃除するには一時間位費ります。午後は前日の洗濯物を整理を致します。
水曜日 前日取残した他の二三室の大掃除を前日同様に行ふのが此日の課業であります。
木曜日 此日は階段、廊下等の掃除を致します。其時には階段、廊下に敷詰めてある絨毯を全部取去つて、其下まで清潔にするのであります。
金曜日 此日は各間の掃除を行います。又午後には總ての金物を磨きます。
土曜日 臺所や物置の掃除をするのが此日の業務であります。
日曜日 には、平日よりは一時間位朝寝を致します。また此日まで着たる衣服をば全部脱いで、各室に備へてある籠の中に入れ、晴の衣服と着換へます。かくて十時頃より家族一同相携へて教會に参りますが、此日は 週中一番楽しい一番晴の時であるから、皆身分相應に着飾ります。十二歳の兒童でも矢張りジャケットを被つて居りますが、吾々日本人の如き慣れぬ者の眼より見ると、全然ボニ絵のやうに思はれます。

姥子温泉
氣もなく、無臭透明の清冽な湯で、水品でもあるやうに思はれる。
それに湯槽が天然岩を掘り抜いたものであるから、温度が自然で、人體に適し、冷熱の加減が宜しく、いかなる酷暑も一たびこゝに浴すれば仙郷に入つたやうで、眼、胃、神経諸症、身體虛弱、婦人病、火傷、切傷などに奇効があつて、他の温泉のやうに身體に刺戟を加へないのは、長時間の入浴にも適して宜しく、殊に四圍には大木が繁茂して、空氣の清澄なることは、他に見ることの出来ぬ點であらう。
其の位置からして仙郷に近く、効用も亦此の通りである上に、眺望はといへば、坐ながら富岳の神々しき姿を望み、出づれば湖邊に至りて舟遊、釣魚のまゝである。

英國主婦の日課
英國の家庭に於て、其主婦たるものは如何にして家事を理むるかといふに、彼國の家庭では、業務を井然と一週間の日に割當て、毎日其按通りに勤めて行きます。先づ月曜日 前日の日曜日には、親戚から何から全然取り代へて、其古い物は皆各部屋に備へてある籠の中に入れて置きます。それから、月曜日は主婦が悉く之を集めて、夫れ洗濯をするやうに準備するのであります。
火曜日 此日は或一室の大掃除を定めてあります。日本の家庭ならば、室の出入口が大層廣く明けて居るので、バタ／＼と采配を掛けて掃出せば塵埃は皆飛んで出て了りますが、彼國の家屋は餘程塵きを異にして居ります。若し采配でも掛けやらのなら、其飛んだ塵埃は室外に出ることが出来ず、只其塵一體に散らばるばかりです。夫れ故に采配を掛けるに一々皆布巾で拭き取り一室全部を掃除するには一時間位費ります。午後は前日の洗濯物を整理を致します。
水曜日 前日取残した他の二三室の大掃除を前日同様に行ふのが此日の課業であります。
木曜日 此日は階段、廊下等の掃除を致します。其時には階段、廊下に敷詰めてある絨毯を全部取去つて、其下まで清潔にするのであります。
金曜日 此日は各間の掃除を行います。又午後には總ての金物を磨きます。
土曜日 臺所や物置の掃除をするのが此日の業務であります。
日曜日 には、平日よりは一時間位朝寝を致します。また此日まで着たる衣服をば全部脱いで、各室に備へてある籠の中に入れ、晴の衣服と着換へます。かくて十時頃より家族一同相携へて教會に参りますが、此日は 週中一番楽しい一番晴の時であるから、皆身分相應に着飾ります。十二歳の兒童でも矢張りジャケットを被つて居りますが、吾々日本人の如き慣れぬ者の眼より見ると、全然ボニ絵のやうに思はれます。

前帶緒
留金
金具類
信鈴未國藏

東京日本橋區横山町二丁目
會社 丸二系紐商會

新月石鹼ハ
原料を精撰し優等の香料を配合しあるを以て使用後も永く芳香馥郁として羽化登仙の思ひあらしむ

東京馬喰町二丁目
花王石鹼本舗 長瀬富郎

シロ
ムーリク
シロ

毛髪に滋養料として完全なる香水は男女流行の形儀を作るに必須の好香料。本品は用目的の範圍は極度に毛髪用とせしめ、頭部を清潔に其發育機能を生かすに於て、髪々たる美髪を發生せしめ、如き光彩を添ふ品物に優れる。衛生の理を識せると且つ美事なる香粧の耐久なるは

鷲印「クリーム」!!!
大坂市東區新町
松井號本店
東京市神田區本町二丁目
松井號支店

多摩の鮎漁

「急がばぬれまじものを」を旅人の後より晴る野路のひら雨」といふやうに雨は收ま

「急がばぬれまじものを」を旅人の後より晴る野路のひら雨」といふやうに雨は收ま

「急がばぬれまじものを」を旅人の後より晴る野路のひら雨」といふやうに雨は收ま

「急がばぬれまじものを」を旅人の後より晴る野路のひら雨」といふやうに雨は收ま

評判記

梳櫛垢取器の名譽 巖城園製造の新案梳櫛垢取器は梳櫛の齒に溜る汚垢を掃

美人紙白粉の好況 美人紙白粉は百粉を紙に漉き込みたる專賣特許品にて天

千歳がりの好評 新案の鏡子手柄として發賣せられたる千歳がりの手柄は優

山田篤三君 君の心相を觀するに、愛見性、屈往性、

星印本自リボンの盛況 精リボンの星印本自リボンはリボン隆盛の時機

ヘーヤロールの盛況 輸入退治を標榜して舶來品以上の優良品を發賣したる



山田篤三君 心相館主

御見効時萬御白髮代保赤毛染液 定價小廿錢 定價大卅錢

Advertisement for perfume and hair products, featuring a large bottle illustration and text: 里巴國佛、製特社會下、金鶴香水、ヒナ香水

Advertisement for 'ホムム' (Homu-mu) soap, featuring a large stylized character and text: 家庭用浮石鹼、品質純良無味無臭にして浴室用に適し價格低廉にして食器及び絹布毛櫛の洗滌用に適す

Advertisement for Camel Musk Soap, featuring an illustration of a woman holding soap boxes and text: ラクダ印麝香石鹼、價廉格低 保永香芳 良善質品

レイト抽籤記

去月十五日乳白化粧品レイトの大抽籤
特賞品券の抽籤が日本橋俱樂部で開か
れた。
抽籤の總数が四萬千といふ大数、先づ少
か面喰つて居る處へ、時間は容赦なく進ん
で、開會の九時が鳴つた、大阪の角倉、山
形の佐竹、神戸の美馬、名古屋の森、高崎
の須田などいふ各地特約店の中、此
の抽籤會に特別に出京せられた諸氏が見え、
東京の特約店の主人々々も、都下の新聞
社、通信社からも来て立會つた上で、丙種
の未等から抽籤を始めると、いかに多
なもので、却々結了しなうもない、其内に正
午になつて、午餐の席に就くと、丁度寫眞
師が来たので、一同が紀念の撮影をして、
それから引き続き抽籤を行ひ、結果は別
頁廣告の如き、極めて多數で、極めて平均
された當籤番號を見ることになつて、豫期
以上の結了を見るに至つた、

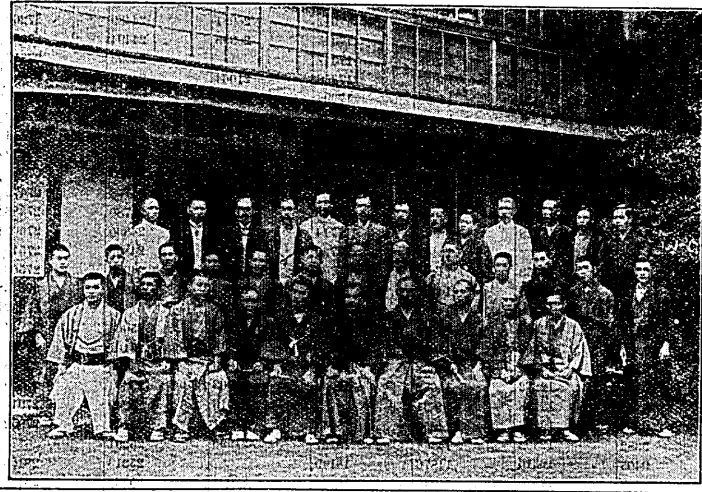
斯くて一同は抽籤結果報告の會場たる山
谷の八百巻に赴くと、雨はしどに降り出
して、雷鳴さへ加はつて、壯快清涼を感
ずるときに、配膳が了つて、平尾氏の挨拶が
濟むと、吉原問屋の櫻川孝八と三孝とが
ニユーツと現はれ、面では賣らぬ藝で賣る
といふ吉原老妓が腕を揮ひ、雛妓が藝を盡
して江戸通の情を思ひ出した、
江戸の通が土手八丁を越えて衣紋坂を下
りて見返り柳の下を通り、大門を潜つて味
はれた昔は去つて、ありんす、さますの廓
語られて、チヨイト、お登りならぬ下の
司詣となり、色と意氣とで粋と通とかい
はれた江戸風が、着付若干の切符制度と變
じた今の吉原、昔の情を何處に求めんや
うもなく、土手の牛屋で一杯を傾け、醒め
たら中のおでんやゴツツ酒と極つた色飯
鬼の野暮瀧のみ多き世にさても、昔ありし
風を保つて、江戸前の様子失せぬ八百巻に
料理の精を味ひ、昔の通を思ふは、時に取
つての面白く趣向、面白くも道理やレイト
の効能顯著で、面白くなるわいなと、地
口叩くも何となく面白、

主客の威厳も盛に行はれ、客と客との感
動もあつて、船間の遊藝、雛妓の手踊り等
盛んで、一同觀興の盡きるときなして

御園祝宴會

去月十八日御園百貨製造元たる伊東掛紙
園と發賣元の丸見屋商店とが、御園化粧品
發展の祝意を表して、大々的會を濱町の
園田で開いた、
當日樓上餘興室の一
方に舞臺を設け、一方
にビール、サイダー、
平野水の食卓を設け、
山脇事務官、組合役員
地方特約店主の在京者
東商會頭、東京府屬
府下新聞社等百數十名
の來賓、應接まじし居
直ふとき、餘興の落語
厄拂ひは前座の某によ
つて始められ、小さん
の「こりき」に園を解
かれ、福圓遊の百面相
に「ブツ」の笑處起り
新曲吹取妻は能が、り
の喜劇、榎五郎、喜代
八一派の囃子中、そ
つくり歌舞伎座式にや
つてのけ、雷藏の鹿六
榮三郎の與次郎兵衛
新十郎の統御寮いづれ
も能く踊りこなし、芳町藝妓のお米とて
子の子寶は、踊上手の評判あるだけ違者に
け引き立て見え、扇賣は雛妓によつて賑
やかに踊らると、寶自由さがきりかきに
つきたるなどは、一冊美しく見せた、次に
長頭吉原番は喜代八、二等の得意の、大
喜利の名大津繪彩色は新十郎の矢の根五
郎、新左衛門の藤娘、身升の辨慶、喜三造
の鬼の念佛、菊松の座頭、桃太郎の福祿壽
五に腕の揮ひ舞にだけ舞臺に踊り、鬼と
五郎の立廻りに藤娘が仲裁して仲よ、六

氏諸會立るけ於に會籤抽ト一レ



人々で踊り狂ふといふのが、急拍への若菜ら
しく、結ばれた組合對三輪氏事件の解決を
見せたものであるらしい、
これ十分、餘興が了ると、伊東榮氏と
三輪善兵衛氏とが起つて、先づ伊東氏の温
手たる態度で挨拶せられたるに次で、三輪
氏の挨拶あつて宴に移り、席定まるや中野
東商會頭は起つて謝辭を述べ、こゝに歐
副が開かれ、談笑聲裡に散會したるは午後
八時過ぎであつた。

韓國特許令

の利便
今回公布されたる韓國特許令、意は、商標の
三分は號れ、其第一條第二項に於て特許法
第六條の帝國とあるは日本國及韓國とすと
規定されあるを以て本邦人にして韓國に於
ける特許に關し出願若くは請求を爲さん
とする者若くは特許證主に在ては別段韓國
に於て代理人を定むる等の面倒なく又諸外
國人に在ても本邦に於ける代理人のみを以
て直に出願若くは請求を爲し得べきこと
なり居れば當業者の利便からざるべしと

伊勢幸商店

振替口座一〇八三四

振替浪花二八五五

方新商店

振替浪花二八五五

江川小間物部

振替浪花三一九

淺井本店

振替浪花一四四七

近源商店

振替浪花八六三

森本支店

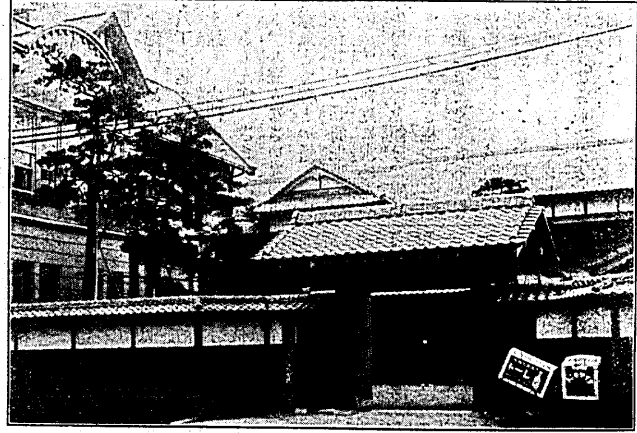
振替浪花一九三六

上記之信用
ある六大商
店は舶來品
に優る完全
なる綱なし
へヤロール
の聯合發賣
元なり

賣捌店は全國到る
所にあり
格言に曰く
新案に係る流行品を店舗に
陳列せざる商人は廿世紀の
商人に非ず

展發大ト一レ水粧化白乳

景の門正部樂俱橋本日 (場會籤抽)



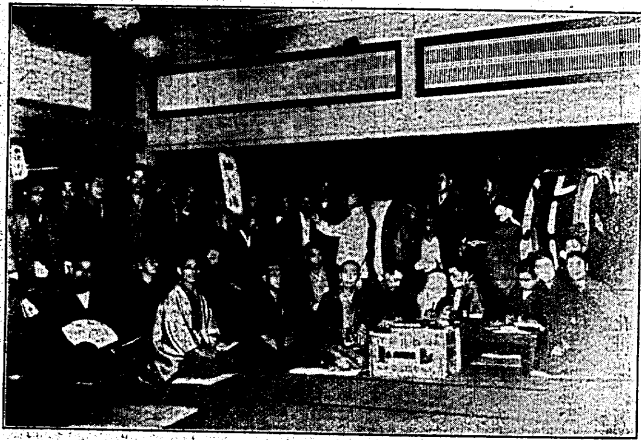
謹啓
 益々御隆盛奉賀候陳は當
 春特賣方法を以て發賣仕
 候乳白化粧水「レト」の儀
 各位の厚き御庇護に依り
 以御蔭豫期以上の成果を
 收め候段難有感謝之至り
 に奉存候
 隨而豫告致置候通り其抽
 籤を八月十五日日本橋俱
 樂部に於て東京九大新聞
 社東京小間物化粧品卸商
 同業組合書記長並に東京
 大阪名古屋其他各地特約
 店諸氏の厳正なる立會の
 下に執行仕り當籤下に記

丙種

33103	39699	2575	5200	8505	11548	13021	17312	26081	24489	27260	30259	33462	37838
33208	39912	2578	5200	8506	11611	13021	17315	26093	24494	27288	30346	33462	37871
33349	39957	2641	5208	8567	11619	14029	17347		24503	27317	30430	33575	37870
33438		2677	5301	8628	11625	14077	17356	21064	24619	27346	30444	33655	37966
33569		2715	5328	8737	11646	14068	17394	21074	24645	27350	30452	33640	
33817		2720	5454	8746	11666	14089	17446	21139	24672	27412	30532	33963	38005
33836		2725	5497	8750	11716	14120	17469	21162	24701	27414	30536		38064
33922		2741	5536	8775	11770	14125	17475	21187	24707	27429	30632	34177	38097
33985		2754	5543	8801	11791	14224	17561	21282	24720	27471	30817	34270	38142
34018		2776	5568	8832	11880	14223	17604	21283	24758	27473	30848	34348	38275
34237		2799	5570	8868	11915	14334	17616	21333	24780	27489	30906	34368	38375
34460		2814	5581	8873	11938	14386	17714	21460	24830	27502	30964	34377	38330
34517		2819	5587			14419	17730	21514	24855	27510		34377	38330
34526		2832	5643	9001	12053	14400	17763	21536	24920	27560	31088	34488	38535
34628		2850	5692	9076	12098	14592	17799	21689	24950	27603	31178	34542	38561
34700		2861	5709	9089	12135	14621	17800	21755		27667	31193	34617	38574
34736		2884	5811	9197	12189	14632	17854	21787	25004	27714	31193	34673	38591
34777		2933	5823	9200	12202	14632	17858	21810	25101	27766	31243	34714	38623
34788		2960	5824	9232	12250	14638	17894	21836	25166	27828	31302	34732	38743
34858		2968	5844	9320	12262	14682	17934	21903	25244	27848	31337	34734	38760
34884		2972	5850	9342	12288	14691		21913	25249	27911	31402	34786	38791
34884		2986	5859	9363	12295	14856	18044	21931	25269	27952	31407	34790	38800
34902		3031	5933	9382	12302	14864	18122	21998	25291		31442	34815	38817
34904		3031	5999	9405	12316	14876	18149		25313	28100	31466	34854	38823
34962		3091		9408	12320	14940	18218	22034	25326	28131	31482	34897	38887
		3097	6027	9410	12337	14955	18300	22100	25345	28133	31498		38896
35084		3129	6050	9429	12365	14996	18431	22126	25363	28147	31536	35032	38900
35167		3151	6083	9430	12440		18450	22268	25386	28191	31571	35315	38920
35196		3164	6113	9452	12463	15031	18510	22308	25413	28250	31601	35371	38968
35341		3168	6126	9453	12481	15087	18528	22376	25446	28267	31611	35429	38985
35378		3173	6219	9455	12616	15156	18565	22378	25467	28372	31805	35454	
35478		3240	6258	9478	12632	15181	18632	22421	25522	28353	31891	35564	39144
35648		3287	6268	9487	12672	15191	18775	22526	25523	28400	31910	35672	39200
35678		3302	6274	9488	12682	15225	18828	22560	25582	28461	31985	35694	39207
35807		3336	6367	9525	12687	15241	18926	22642	25596	28502	31997	35696	39229
35885		3378	6439	9561	12691	15303	18986	22655	25613	28530	32007	35730	39233
		3463	6460	9710	12695	15501	18988	22675	25654	28546	32007	35770	39276
36020	1025	3481	6506	9760	12702	15530		22707	25686	28559	32077	35830	39339
36064	1063	2492	6507	9789	12708	15554	19012	22708	25731	28616	32098	35871	39358
36087	1074	3570	6603	9864	12717	15602	19087	22717	25771	28629	32147		39361
36137	1084	3571	6644	9867	12742	15642	19118	22724	25850	28668	32165	36049	39414
36244	1123	3595	9886	9867	12744	15660	19128	22766	25884	28699	32217	36159	39426
36247	1129	3681	9890	9890	12751	15690	19152	22855	25958	28728	32231	36165	39432
36256	1144	3713	9913	9913	12759	15721	19169	22896	25994	28733	32241	36225	39490
36333	1151	3713		9968	12820	15784	19180	22941		28743	32357	36262	39490
36336	1231	3721	7141		12837	15833	19187		26030	28745	32399	36278	39529
36400	1232	3795	7187	10003	12877	15855	19262	23073	26036	28754	32426	36284	39591
36523	1300	3797	7209	10026	12879	15868	19373	23098	26163	28908	32445	36295	39629
36574	1306	3866	7214	10058	12911	15964	19451	23146	26216	28931	32450	36334	39662
36724	1436	3974	7253	10213	12918		19716	23230	26239	28892	32468	36342	39666
36736	1462	3977	7341	10227	12934	16013	19809	23236	26254	28894	32502	36347	39714
36738	1468	3988	7349	10229	12971	16073	19906	23245	26270	28918	32531	36348	39753
36845	1494		7448	10290	12984	16074		23306	26304	28910	32564	36352	39812
36918	1556	4010	7467	10362	16138	16138	20040	23356	26329	28945	32623	36401	39817
36979	1560	4087	7528	10447	16168	16168	20050	23391	26346	28981	32694	36405	39821
36991	1567	4167	7575	10454	16228	16228	20061	23406	26366		32775	36426	39975
	1652	4168	7577	10467	16293	16293	20139	23440	26402	29028	32807	36484	39990
37106	1668	4219	7583	10484	16300	16300	20147	23467	26412	29042	32821	36528	
37116	1689	4287	7667	10498	163164	16327	20155	23492	26446	29102	32859	36584	
37195	1812	4288	7693	10550	16320	16331	20184	23566	26450	29231	32970	36698	
37698	1825	4317	7702	10569	16353	16361	20234	23672	26511	29250	32981	36700	
37796	1827	4360	7794	10598	16378	16369	20238	23703	26528	29253	32984	36767	
37916	1850	4380	7773	10606	16386	16428	20263	23760	26529	29347	32994	36785	
37927	1933	4387	7835	10707	16394	16511	20327	23762	26556	29353	32994	36794	
	1947	4431	7869	10766	16396	16578	20345	23777	26557	29500	33001	36869	
38001	1968	4527	7892	10829	16387	16581	20346	23820	26600	29504	33026	36879	
38161	1972	4566	7911	10973	16395	16730	20358	23906	26606	29516	33067	36909	
38247	1993	4567	7981	10980	16486	16738	20401	23923	26700	29533	33088	36998	
38277		4575	7985	10980	16508	16752	20410	23998	26703	29559	33095		
38367		4593	7995	11050	16543	16792	20472		26714	29641	33109	37047	
38573	2083	4672		11063	16571	16802	20483	24019	26721	29658	33210	37047	
38723	2086	4672		11079	16586	16835	20504	24025	26723	29701	33246	37307	
38856	2090	4677	8053	11088	16611	16837	20525	24029	26725	29717	33262	37355	
38930	2121	4709	8086	11093	16709	16840	20630	24121	26831	29744	33264	37397	
38976	2209	4799	8118	11150	16771	16948	20677	24124	26859	29781	33270	37444	
	2231	4864	8119	11188	16860	16950	20679	24251	26887	29842	33286	37457	
39001	2340	4880	8155	11223	16845	16961	20693	24256	26896		33299	37538	
39235	2346	4896	8174	11233	16878		20782	24261		30074	33333	37546	
39438	2347	4934		11248	16880	17070	20773	24282	27022	30105	33377	37576	
39494	2350		8201	11387	16888	17072	20836	24431	27099	30114	33421	37641	
39620	2423	5029	8216	11435	16894	17177	20861	24458	27104	30117	33426	37647	
39732	2434	5090	8261	11463	16896	17220	20904	24463	27145	30150	33436	37767	
39872	2476	5065	8296	11495	16900	17225	20928	24470	27223	30171	33458	37792	

籤外
 丙種引換券五枚毎に
 レイト小瓶壹本呈す
 計四萬口

景光の會立氏諸るけ於に場籤抽



表發號番籤當品景賣特

載之通り確定致候間至急
引換方御申込被下度此段
御報告申上候
明治四十一年九月

東京日本橋區馬喰町壹丁目
平尾賛平本店

▲景品引換の注意

- 景品引換は都合上東京本店のみに致候事
- 景品引換期限は御便宜上九月十五日より十一月三十日迄に變更仕候
- 御都合上從來の御取引店を経て御依頼あるも差支無之候

甲種 乙種

甲種		乙種		壹等 全國商品引替券		貳等 全國商品引替券		參等 全國商品引替券		肆等 全國商品引替券		伍等 全國商品引替券		陸等 全國商品引替券		柒等 全國商品引替券		計						
壹等 (自轉車壹輛宛) 三口	937 962 1059 1097 1168 1302 1383 1512 1578 1655 1732 1896	壹等 (臨時公債證書) 百圓一口	222	貳等 (臨時公債證書) 五十圓二口	1366 1439	參等 (勸業銀行債券) 五十圓二口	433 761 947 987 1816	肆等 (勸業銀行債券) 拾圓十口	126 152 168 361 386 791 862 1246 1423 1975	伍等 (勸業貯蓄債券) 五圓二十口	174 337 556 567 595 674 914 928	計 百四十口	壹等 五拾圓二口	26836 35568	貳等 貳拾圓五口	9878 24316 25569 25638 32051	參等 拾圓二十口	3285 4905 4433 6041 6318 6465 8784 16376 17758 19485 20260 20499 24033 24136 29023	肆等 拾圓二十口	1021 1103 1111 1158 1165 1182 1205 1276 1570 1611 1656 1689 1699 1705 1760 1773 1778 1802	伍等 壹百口	2 8 20 77 161 173 182 251 291 432 546 5738 684 705 748 841 960	計 貳千口	1409 1573 2002
貳等 (銀側懷中時計) 壹個宛廿二口	2 42 138	參等 (勸業銀行債券) 貳拾圓五口	13 18 31 626 40 58 117 160 165 176 185	陸等 (全國商品引替券) 壹圓百口	18 18 31 1621 1626 40 58 1656 1694	柒等 (端書五枚宛) 千八百六十二口	1823 1834 1836 1853 1873 1889 1890 1895	計 百四十口	907 923 931 977	計 百四十口	1055 1056 1057 1070	計 百四十口	2583 9591 11524 12276 12966 13997 14279 14655 16270 16398 16431 16493 16645 17054 17148 17963 18670 19702 25376 28734 29645 29757 31939 32350 32921 36949 38270	2051 2295 2467 2524 2568 2606 2767 2880 2917 2964 2984 3030 3037 3070 3299 3345 3347 3363 3374 3377 3399 3497 3575 3582 3625 364 3764 3767 3842 3874 3908 4272 4355 4361 4413 4419 4539 4656 4657 4813 4826 4838 4980 5032 5062 5094 5124 5157 5176 5181 5110 6215 6320 6345 6381 6394 6436 6466 6738 6885 6529 6625 6626 6733 6804 6845 6830 7086 7139 7286 7352 7485 7522 7690 7699 7692 7713 7806 7807 7837 7862 7954	8013 8049 8085 8124 8160 8194 8238 8252 8276 8521 8545 8553 8669 8674 8733 8870 8875 8879 8972 9008 9330 9079 9110 9123 9163 9301 9315 9384 9413 9463 9472 9537 9782 9920 9965 10210 10272 10388 10567 10618 10637 10753 10778 10778 10809 10839 11041 11085 11100 11390 11595 11689 11695 11726 11737 11823 11874 11987 12000 12193 12237 12395 12533 12777 12852 12859 12869 12967 13036 13124 13138 13144 13263 13331 13494 13616 13651 13742 13794 13970 13979 13992	14025 14172 14227 14259 14372 14401 14588 14654 14659 14677 14709 14786 14933 15065 15120 15125 15171 15246 15261 15300 15395 15422 15454 15600 15712 15764 15876 15877 16001 16105 16177 16490 16582 16595 16891 16942 17169 17289 17454 17464 17705 17726 17890 17933 17976 18192 18394 18443 18490 18665 18671 18723 18744 18918 18856 18967 16931 19051 19130 19184 19251 19229 19321 19435 19464 19455 19506 19816 20063 20004 20115 20288 20541 20558 20624 20683 20694	21047 21257 21301 21082 21765 21939 21953 21654 22080 22227 22319 22470 22678 22699 22739 22985 23031 23183 23284 23341 23348 23445 23834 23881 24322 24442 24460 24626 24661 24733 24740 24966 24966 24941 25032 25069 25093 25109 25118 25173 25291 25278 25329 25366 25373 25407 25483 25579 25690 25707 25714 25716 25787 25936 25966 26032 26099 26070 26076 26213 26361 26363 26416 26426 26426 26435 26482 26546 26691 26843 26923 26928 27063 27117 27128 27478 27524 27626 27636 27544 27622	27657 27871 27910 28069 28136 28151 28162 28223 28246 28307 28334 28378 28403 28485 28523 28592 28683 28721 28742 28767 28841 28853 29006 29242 29249 29266 29267 29345 29371 29461 29438 29488 29496 29565 29593 29603 29642 29684 29944 30239 30293 30365 30429 30490 30535 30604 30757 30902 31062 31596 31757 32033 32039 32103 32114 32178 32307 32379 32381 32426 32466 32476 32485 3255 3258 32697 32748 3276 3283 3297 3297 3301 3305 3307 3316 3316						

小判石餘

小判石餘

東京本局 電話一四三二七五

小判石餘は皮膚に有効なる原料を用ひ得ば
の製法なれば品質良好にして微塵たる芳
香を有し能身軀を潤ひ實に艶美の肌へな

東京日本橋區橋山町丁目
千代村伊三郎
電話花六百六十四番
電話花六百六十四番

貴金銀器 赤銅四一銀分
純銀彫刻品 洋自銀金製
真鍮實用器 四段の銀器

（一） 買行價格の激變せざるごと
（二） 品質其他の激變せざるごと
此の二つを必ず備へざるべからざるものであつて、此の意味に於て化粧品は如何といふに、最も適當したものと謂ふべきである

化粧品は此の如き性能を有して居る爲めに、化粧品を擔保して扱ふことは、在來銀行や倉庫業者が取扱ひつゝある他の商品に比して、すべての點に於て安全である、かの安全なる商品として扱はれつゝある商品即ち織物、紙、洋紙、硝子等は如何、其相場は時々刻々に變動しつゝあるではない

か、之れが爲めに銀行も倉庫業者も、時に不測の損害を受けることがある、現に昨年と今年とを比較したならば、織物の如きは少くも二割五分、多きは六割の安値となり、又流行の推移するために、殆んど一文の價値もなきものさへ生じて居るではありませんか

此の如く價格に激變あるものを商品として扱ひ、此の如き危険の性能を有するものをも安全なるものと爲しつゝありながら上述の如く安全で確實な化粧品が今日まで立派な商品として市場に調歩しなかつたのは、最も怪訝に堪へない所である、社會の人の眼孔は何の爲めに穿たれてあるかを解するに苦しむのです、既に化粧品の結果として遠からざる將來に於て、吾々の理想が實現せらるべき事とは信じざるを得ない、化粧品といふ吾々の業務を發展向上せしむるには、是非此の如き便宜を受ける機に盡力するの、吾々の義務でなければなりません。

吾々が將來に於て此の如くせざるべからずとの希望を有することの深い所以は、單に近き來るべし、豫期せらるゝ恐怖を防ぐ以外に於て、尙ほ一つの重大なる事情があるのです、即ち來四十四年の協定税率廢止後に於ける化粧品業の地位です。

關稅改正の結果として協定税率が廢止せらるゝと、化粧品輸入税は香水類が六割、化粧品類が百斤で二十四圓七十錢の高率に課せらるゝのです、此の時になつて外國の有力なる化粧品製造業者は、果して此の高率の課税を甘んじて拂ふでせうか、彼等は現に高い税を課せらるゝ國に向つて實行しつゝある施設は、やがて我國に向つて施設せられはせぬでせうか、彼等は高率の課税を課する國に對し、其分工場を設置して居るのです、若し協定税率が廢止された結果、彼等は六割の高税を拂つて要知たるものではない、必ず其分工場を我邦に設置すること、他の高税國に對する一般になすべきはずと疑ふ餘地がないと信じます

せは、吾々は今日に於ても漸次激烈になる外國製品との競争は、尙ほ一層激烈に外國製造業者と競争する場合が來るでせう、然るに彼等の多くは巨額の資本を有して、最後の勝利を期待して居るに反し、我々今日の競争に於ては、尙ほ資金の乏しき現狀であつたならば、之に對して吾々は十分の覺悟を以て戦はざるを得ない、たとひ十分に覺悟をしても自己の事業を擴大するに十分の資金がなかつたならば、無しの振れない道理であります、即ち此の時期は資金の競争時期で、彼等と對抗するには十分の覺悟があるとともに、十分に金融の便を得得せねばならぬのです。

然るに同業界の先輩中にも、外國製品との競争は協定税率があるが爲めに困難で、之れなくば業界の黄金時代が來るかのやうに誤解して居らるゝものもあるやうに思ひます、今日迄の世界に於ける世界的商業が、如何に行はれつゝあるかを觀たならば、近き例が北米合衆國が八十年前に二割の輸入税であつたときは、全合衆國の内に一の英、佛の製造業者の分工場もなかつたにも拘らず、五割の税を實施して以來未だ幾くもなつたに約十に近き非常に有力な外國製造業者の分工場が設けられ、刻々に我國製造業者に壓迫を加へつゝあることを知らるゝでせう、此の狀態を見て協定税率の關係を思ふたならば、蓋し思ひの半ばに過ぎるものがあるでせう。(完)

此の點に於て吾々は單に業界に起るべき恐怖の爲めのみでなく、外國製品に對する上にあつても、前陣の如き金融の便宜法を得ない限りは、非常に困難の地位に陥落するの悲運に陥ることとは明かである、之に對して是非此の希望を實行し得らるゝやうに同業界の先輩諸氏に於て、十分に研究せられ運動せられたならば、爲めに受くる幸福は、單に吾々同業界の便益のみではなく、國家經濟の上に非常な利益で、換言すれば日本國民の福利を増進せしむることになるのですから、切に先輩諸氏の配慮あらんことを望むのです。

御料に召ませ賜ふ
カスガクリム 美髪と毛髪用
カスガオイム 毛髪用洗滌油
カスガサリム 毛髪用洗滌油
東京 小川 潮華園

東京日本橋區橋山町丁目
千代村金屬部
電話花六百六十四番
電話花六百六十四番

入珠真入石宝刻彫種各環指製屬金貴
入珠真石宝刻彫製鋼赤銀金具

金屬品概要
簪打平刻彫製銀金

氣分を爽快にする能はる
口臭を去る能はる
口臭を去る能はる
山崎兄弟商會

本舖 大阪府東區南區
支店 東京市神田區
支店 橋本町
支店 山崎町
支店 山崎町

天下一品
白粉の大王
都花

アスムガリ

東京市本町三丁目
新橋区本町三丁目
港区新橋三丁目
港区新橋三丁目
港区新橋三丁目

日本橋區區町四丁目十七番
大船場
日本橋區區町四丁目十七番
大船場

袋物問屋

特別製造

- 紙幣入類
- 銀貨入類
- 煙草入類
- 千代田袋類
- 御守巾着類
- 金具付帶類
- 旅行用品各種

其の他袋物一式
右各種大勉強仕候間多少
共御用命願上候
但し前金を要せず荷着の事
東京市横山町一丁目十四番地
製造元

中庄 杉谷庄兵衛
電話浪花三千〇四拾番
向遠隔地御得意御便利の爲御
注文品の際には拙店取扱ひ外の品
にても無手数料にて買次ぎ御同
送申上候也

女優養成所

文筆博士 加藤弘之氏談

女優養成所といふものが出来るといふ。例の虚栄好きで、常識の無い女學生なると、學業も何もそつち除けにして、之に耽りて居るものがある。無いらぬ。まあ世間で餘り騒ぎ立てぬ方が宜い。

西洋では何事でもちやんと、世評が定つて居るから、さう迷ふことも鮮ないが、日本は今や過渡時代、何をしても格別非難を受けないといふ有様で、健全なる一定の規範がない。そこで自負心の強い男女は、成るべく突飛な事をして、世間を驚かさう名譽を博しやう、とて狂ひ廻る。

其爲め人間が浮調子になつて、男子は自分の爲すべき業務が手に付かず、女子は日常家庭の仕事がつかまらなくなつて、少くも人の目立つやうな事に出さうとする。或は哲學上の生半思想から、人生觀などいふ大問題を提へて、それに煩悶して居たり。又は自然主義の文藝とやらに耽つて爲めに淫蕩に流れたり、墮落したりして遂に一生を誤る者さへも随分ある。

一體養心は誰れにも有るもので、之が惡いといふのは、道學先生の言ふことであるが、唯だ今日の年若き男女は、直ぐ之に耽つて、其手段方法を誤り、却つて之を失うて居るから、非難するのである。それといふも畢竟常識がないからで、常識のないものは、如何に英雄でも學者でも、人間の資格は無い。一種の精神病者である。

若し今日の男子にして、今少し常識があつたならば、彼の遊蕩と稱して、怪し氣な所に遊蕩安んずる食はつて居るに、あらう。特に近頃惡い傾向は、禮儀を盡くすのは男らしくない、俗物だと云ふ様な考へから、先生に對しても、長上に對しても、まるで同輩に對する如くするのを、却つて偉いと云つて、其實自己の不潔を暴露するを知らないことである。

又婦人にして今少し常識があつたならば、遊蕩に行かなければ、交際社會に於て同等の扱ひが出来ないで恥かしいの、暢が利かぬの、云つて、無理算段してまで出掛ける様な考へはないであらう。そんな遊蕩

昔の敬稱

大内 青樹氏

昔は奥様と云ふ言葉は士人以上のもの、且に使ふたので人間は如何なる金満家でも奥様とは云はぬ、又様の使ひ方もあつて上流社會ではオートサン、オッカサンとは云はぬ、オートサマ、オッカサマである。官職の方はデナカであるが、關白はデナガである、豊臣秀吉の手紙などにて九かとあるは



(遊川川流布多) 勝名州九

西京語と東京語

上田 萬年氏

天下ではない、殿下と云ふ敬語を用いたのである。又天皇陛下は陛下とは昔は申さなかつた、敬稱をぬきにしたものである。書面に認める時は「御一人」と書いた處が、關白は「一人」と書いた、勅使と幕府の將軍の代表者と應對する時は互に敬稱をぬきに敬語を使ふ爲に、双方の意志の取違ひが出来たのである。

平安朝の言禮は桓武帝の都を京都に定められし以後に於ては京都を中心にして、其の京都の言葉は平安朝に於て盛に語られて、それが文學に載るに

婦人の愛情

最も強は何時か

此質問に答ふるは恰も春と秋と何れが好時節であるかと問はる、如く殆んど答辯に困る程である。元來女子の性情は至て複雑なもので一々解剖的に説明する事は難い、其處で已むなく一般的概括的に答ふるより外仕方はない、併しながら二十歳以下の女子は生涯の愛を語るに足らない、若し年未滿の女子にして多種多様の世運に乗りまわし満足に送るだけの性質を具備して居るとは到底底信せられない。

結婚はつまり富貴を抽く様なものだ七ヶ年間互に相知り相愛して居たのが一朝結婚して失望し數月ならずして離縁の不幸を見るものさへある、是は多くは青年男女が輕卒に結婚する故生涯の不幸を見るので慎むべきである事は無論だが、其多くは早婚に起因する、女子は二十五歳にもなれば眞の愛を知り男子の性質を解し堅固なる婚姻を結ぶ事が出来ると思ふがしかし實際を言へば一定不動の愛は三十歳より三十五迄にならねば保證は出来ないといはれり博士の持論である相で、氏は是を證明せんが爲に過去十年間に於ける婦人が離婚の悲境に沈んだ統計を擧げ其六分迄が早婚にあると結論して居る。

子供の口

健康な子供は口を開けて眠る、口を開いて眠る子供は鼻の奥に塞いで居る證據であるから早く手をせねばならぬ、其にワセリン若くは鹽の微温湯を注入して洗つてやるがよいが若し此法が効能がなければ醫者に見せるがよい。

敷島

警視廳認可しらが赤毛染

ぬれ羽色高

砂(液體)小瓶金貳拾錢

高砂染しが赤毛染は當研究所に於て學理と實驗上より得たる品にして在來品の如き危險の憂なく且使用極て簡單にして衛生上無害優に他品に卓越せる事堅く證明する所なり

本品は最上白毛赤毛染にして確實なる無害の證明を有す

本品は液體にして簡單にして白毛赤毛を染黒ならしむ

本品は頭いたみ毛切け毛等の變更になし

本品は染附後數月間を保つ

本品は染附後如何なる粗惡香油を用ゆるも頭髮に害なし

本品は他品と異なり其特質とする所は多分の毛發漸を有する故なり

本品は他の白毛染と同種すべからざる特點を有す故に高砂の商標に御注意を乞ふ

東京市神田區本町三丁目四番地
東京市神田區本町三丁目四番地
東京市神田區本町三丁目四番地

製造元 東京化學化粧品研究所

市内特約店
横山町三丁目協田成眞堂馬喰町三丁目中花王堂
右衛門町大野金五郎馬喰町三丁目武井龍三
柳下藤五郎通靈町三丁目天野源七
木玄兵衛馬喰町三丁目鈴木新吉
清兵衛神田區大木合名會社
伊勢松田新石町大和屋藤兵衛

所造製
百丁七町新區橋京市東京
社國帝馬相
七九八番新話電

質品の善改は研究の賜

かからざる特點を有す故に高砂の商標に御注意を乞ふ

東京市神田區本町三丁目四番地
東京市神田區本町三丁目四番地
東京市神田區本町三丁目四番地

製造元 東京化學化粧品研究所

市内特約店
横山町三丁目協田成眞堂馬喰町三丁目中花王堂
右衛門町大野金五郎馬喰町三丁目武井龍三
柳下藤五郎通靈町三丁目天野源七
木玄兵衛馬喰町三丁目鈴木新吉
清兵衛神田區大木合名會社
伊勢松田新石町大和屋藤兵衛

か小柳

優良ナル品ハ顧客ヲ吸集スル利劍ナリ小商店ハ常ニ此武器ヲ以テ商戰場ニ立テ同種ノ粗惡品ヲ驅逐シテ顧客ノ注文ハ何時モ間斷ナシ

東京市小傳馬町三丁目
東京市小傳馬町三丁目
東京市小傳馬町三丁目

製造元 東京化學化粧品研究所

市内特約店
横山町三丁目協田成眞堂馬喰町三丁目中花王堂
右衛門町大野金五郎馬喰町三丁目武井龍三
柳下藤五郎通靈町三丁目天野源七
木玄兵衛馬喰町三丁目鈴木新吉
清兵衛神田區大木合名會社
伊勢松田新石町大和屋藤兵衛

當商報の廣告を見て廣告主に御座合相成候節は乍御手數書面中へ東京小間物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被下様願上候

開花

眼鏡 各種

ナイフ小刀 鋏類

磁石 指鎖 類

金屬小間物類

扇子類

東京市横山町二丁目番地
金屬小間物問屋
駿河屋號 杉山與兵衛

強勉別特

獨國神士
流々愛用品
けしき香

針問屋

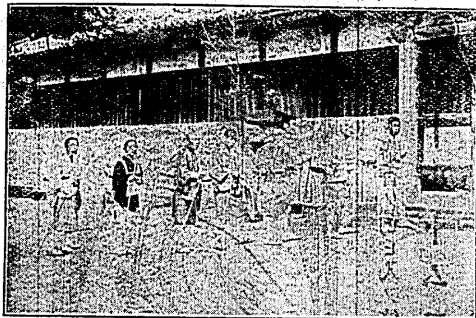
東京市大傳馬町二丁目
住吉屋
上田長右衛門

婦人は何故に交際せざるか

下田次郎

世が文明の利器を利用するやうに成らなければ家庭には少しも暇と云ふものが出来なない、グレイとすれば水道がサツと出る、火奴一本費せば直ちに強い火力を以て瓦斯が燃える、昔風の竈にすれば吹いて居るだけで十分間ばかり、漸く燃え附いたと思つても少し頼みないで消える、飯が出来上るまでには幾度もの注意を要するから時間のかかる事は少々で無い、洗濯をすれば手の皮が真紅に擦られるまでこすつて長い時間を要するが、新式で行けば普通を溶解してグタと煮るから左程努力と時間を費せず海で行く、昔は衣服も自ら織つて着る爲めに一枚を作るには三日もかゝらねば成らぬが、今は機械を以て容易に多くを作る事が出来る。

俗風の詣所八十八國四



花嫁十二月

一月の花嫁は家持よく、従順なり。三月の花嫁は懇切にして愛情あり。三月の花嫁は輕薄にして饒舌、而も直きに腹を立てる癖あり。四月の花嫁は尻落附かず、餘り情附ならず、併し容貌は美なり。五月の花嫁は締腹にして愛情あり且つ氣前が面白し。六月の花嫁は強情なれど感傷の處あり。七月の花嫁は情深くて實際的なり。八月の花嫁は美人にして愛情あり。十月の花嫁は美しく世辭に巧みなり。十一月の花嫁は氣が大きくて親切なるが性質は粗悪なり。十二月の花嫁は奇を好み交際上手なり。

精神的治療法

足立栗園

此頃は馬鹿に自殺が流行するやうであるがこれは氣候の關係でもあらうし、生活難も大分手傳ふて居るに相違ない、然し一死んで花實が咲くものか」と世の諺にもある如く、大義名分に殉じた非常に立派なる自殺なれば兎も角もさう命の安易をするのは誠に困つた次第である、所でよくよく此等自殺の原因を考へて見ると何れも自殺するに及ばぬ馬鹿々々しい事に煩悶し憂鬱し、自暴自棄して、とうせ一度は死ぬ命など、死を早めるものが多のである。是はとうしても、國民の精神的治療を行ふより外に刻下の治療法はない、何故なれば此不景氣が今皆つて今直ぐに回復するものでもなく、梅雨や土用が今年又はなして何時も春のやうにあつて欲しいと思んだ所で、それは固より得らるゝ筈のものでないからである、果して然らば今の自殺者救濟策は俗に所謂「氣の保養法」を教授するより外に治療法はないのである。

(一) 氣を大きくすること、孟子は數千年の昔に「我れ善く吾が浩然の氣を養ふ」といつた、これは法則でも何でも無い、氣を大きく持てとの言草である、吾人は天地生々の氣を受けて活動して居る、然し必ずしも氣の中の人ではない、我が方寸の中に大廟を存して天地生々の氣を支配して居るのである、其方を精神といふのであつて、吾人は即ち大氣が森羅萬象を生を發育せしむる如くに、其精神を振起して大に活動して驚天動地の大事業を成して偉大なる事業を遺さねばならぬのである、これが即ち孟子の所謂浩然の氣である、或心學者は下の如き歌をよんだ

心とは如何なるものと思ひしに
手にも取られず天地一ばい
吾人はどうして、心を大きく持たねばならぬ

(二) 氣を痛めぬ事、古人が虚心平氣といつたのは、即ち氣を痛めぬやうにとの戒である、俗に「七転び八起き」といつて人間は事必ずしも悲観すべきものではない、吾等神田邊の背過盛者と神石せられた醫者が、茲の頃に精神的治療を實行して大層な評判

都の花石

吉外村野 舖本

品目
紙幣入
金貨入
巻葉入
名刺入
其他

輪石ワキウ

見手新靴共十銭

ワキウ石

き能判評に内市京東
いろしお水

千歳元結

東京市青山
千歳元結本舖
三河屋勇三郎
電話新二一〇番
電信(三三)

取つた事がある其師の和歌に下のやうなのがある

いづれ春は咲なんもの梅櫻
雪に争ふ心持つとなと
梅や櫻が寒中に冷たい、タマらぬとて煩悶した所で、もがけばもがくだけ枯死に瀕するものである、冬は冬として忍べ、やがては一陽來復の期來らんで彼等は泰然として春を渡げばこそ花の魁を爲し花の王と稱はれて顔前の香を發し爛漫の姿を呈することが出来るのである

西哲の言葉に「一年中に悪い天氣といふものはない皆これ好い天氣の種類分けに過ぎないのである」と成程考へ直して見れば、雨の日は静かで風の日は身が締まる、晴天なれば一層よい其如く春夏秋冬とそれく趣を異にして吾人に感興を興へて居るのである、加之梅雨期がなければ十分に田植は出来ない、土用の暑がなければ米は出来ない二宮翁の句に

じりりと照りつけられて實る秋
とあるが其通りである、古人の狂歌に
目が覺めて宿を立出でなむれば
何處も同じ春夏秋冬
天道は決して人を傷めぬ、人自ら己れを傷めて居るのである

樂さん昨日は過ぎつ明日しらす
今日一日を心しづかに
耶蘇キリストも一日の苦勞は一日にて足れりと教へた、何れも人事は氣の持ち方一つで定まると思へば、決して氣を痛めるに當らぬのである

女子は何故男子より早く年寄るのか

女子が若く見ると老けて見えるとは直ちに其社會生活に大關係を有するものである故に決して輕々に附すべき問題でない、見よ男子は何れ程年寄つても、老せぬ限りは世間より捨てられる氣遣はない、否其老衰したる知識經驗と、之を標榜する所の自愛は世間の尊敬を増す所の元資となるのである、所が女子は爾うは行かない白い毛一本生ても數が一筋出来ても、早や秋風立つ様な感ぜがする、男子が選挙權資格を得て社會に乗り出す年齢には、女子は既に老衰したる物となつて了ふ、老嬢に至つて結婚の望は遠かり行くのである

前に結婚せりでない、職業に於ても同様である、頭が半白になり、顔が皺れて來ても尚依然として勤勞し得る老女は何か其職業に就き特別の技術を有して居るからである、女子の社會に於ける運命も少少な譯ではないか

歲月は總て老ゆる原因と成つて居る、貴夫人淑女が一生懸命此厭惡すべき年月に遠ざかり、常に若く美しく見られんと勉むるのには即ち此短少な運命から免れんとするものであるが、無情にも日月は駈々と進み、昨の紅顔は今日の白髮と變はりつゝある、昨に女子は男子より早く容色が衰へる、何



通大の街京南海上國清

女子は何故男子より早く年寄るのか

其には數多の理由が原因と成つて居る先づ第一に女子は男子に比較して餘程神經質である、些細な事に氣が付き大其れ大心配性なので如何に石鹸や洗粉で外面の美を繕つても、内心に感々たる所がない故、容易に皺が寄つて來るのは當然の理ではあるまいか

次に又女は東角外に出る事少く年中一家の中に焼く居る處の一を有つて居る、室所の幹事、子供の發育、下女下男の支配にのみ關して新らしき顔に接し新らしき事を聞いて、其鈍つて居る視聽を刺戟する事が無い、隨つて生活の趣味と熱心とが

近來可驚多大の盛況を呈し
高評價々たる

百方石鹼

ホーサン・ムスク・麝香ノ三種アリ

工學士 齋藤賢治君鑒薄化粧用理想白粉

かほりの香

●無害●附着宜し●天然美の觀あり●芳香秀絶にして數年間保留す香水及句袋の代用となる●汗臭汗母臭を防止す●携帯及使用に便なり

元賣發磨齒イラムサ
堂美好田村 二町山横

明透薄ルナ良純
祝鶴石鹼

スミレ、ト麝香ノ匂ヒ入ノ佳品ニシテ價格低廉

●ゴールドムスク石鹼

日本橋區通運町十二
清見商店
(電話二五四二)

プレスト洗粉

本品は皮膚に特効ある原料を以て精製したるものなれば色を白くし艶を著くし肌を滑かならしむ

同袋入 同大袋 同特大袋
金拾五 金拾七 金拾一
圓錢錢錢錢錢

日本橋區通運町十二
清見商店
(電話二五四二)

高等化粧料

白粉

毒

望月は夜の世界を照臨し
ツキ香水は香水界を照臨す
芳香は佳快醜態の感を惹き
一滴四方に發散して永く其香を保つ

品質は高等にして價格は低廉
顧客は實に如此物を買求せり
ツキ香水は此の要求を充たせり
之を顧客に提供するは各位の力なり

番二町須區草淺京東
舎 英 福
(電話三六九一)

頗ル高評
商標登錄
TSUKI SHIRUSHI

ツキ香水

東京市日本橋區橫山町二丁目
田滿京東

鼈甲珊瑚珠
薄利勉強

東髮嶄新物
木原傳兵衛

卵馬牛爪類
出荷迅速

東京市日本橋區橫山町二丁目
木原傳兵衛

熱心とか希望とかは段々無くなつて来る、是亦た男子より先に老ゆる一原因である。

第三に家庭を離れ、社會に職業を有つて働いて居る女子にしても、男子の如くに其に其業務の忙しさを以て、其妻女に思はれる望を以て家に歸るが、女子は家に歸つてから其家人に奉仕する務がある、詰り外勤の婦人は男子と女子と二重の生活をして居るので、一方には金儲けの人となり、一方には其儲けたる金の消費者となる、是も早く老ゆる一原因である。

歌がたり

尾上 柴舟

◎近來自然主義が文藝の上に侵入してから和歌もまたこれに伴つて大いに一變して来た、従來の歌は天地の美を綺麗に歌ふといふことに勉めて来たが、今は天地の美をそのまゝ歌ふといふやうになつて来た。天地の美を歌ふのが善いか、また天地の美を歌ふのが善いかは暫く措き、近來の歌は綺麗に思ひ切つてありのまゝいふところから個人の性格が明瞭に出てゐる。今でもたゞ綺麗にとばかり勉めてゐる人々があるが、私はこれららの人の石版のやうな歌より寧ろ露骨にそのまゝを歌つてゐる新らしい人たちの歌が好ましい。

◎此頃口語詩といふやうなものが出て来たが、これもまた好ましいところがある。こんなものがだん／＼大成されて来ると思ふ分もある。思ふに、詩人の言葉と普通の人の言葉とは違つてゐるところがある、萬葉の歌はその時代の人の言葉がそのまゝ歌になつてゐる、この時代には詩人といふものが別にあつた譯ではなく、普通の人があつたのだ、その普通の人がそのまゝ言つた言葉である。

◎私は學校でも歌を教へてゐるが、學校のために舊式の方が善いのである、それによつて女生徒の方も、舊式に流れてゐる。参考書としてはあまりに古いところは用ゐないで、徳川時代から明治の始め頃のものを教へてゐる、今のものを教へようとして一寸調りがつかなかつたら、先年早稲田で今ものものを教へたことがあつたがあまり成績が善くなかつたやうである、今ものものはまだ

徳川時代の小説

元祿の頃は別に結構などといふやうなことは考へないで、たゞ自然のまゝに書いたもので、今は短編といつても三四十枚はありますが、その頃は皆二三枚の短編といふばかりで纏まつたものはありません。この中で纏まつたものとして見るのは、まづ西鶴の五人女がらゐるものでしやう。

◎天明以後になつて来ますと、支那思想が盛んに小説家の頭に吹きこんで来たから従つてその作品が元祿時代とは全く異つて参りました。今まで短編ばかりであつたものが、だん／＼長編になつて来たのは、つまり支那にかぶれたのであつて支那の小説といへば長編のものばかりであるから、それがその當時の小説を一變させたのです。

◎天明以後で著しい作家はまづ馬琴ですが馬琴の小説といへば、これがまた長編ばかりであるやうに、その作風がすつかり支那の型に入つてゐるのは、支那をそのまゝ模倣した證據です。その當時にあつては支那風を模倣して、支那の型に入れるのが善いと思つてゐたものでせう。馬琴もそれを意識して居つて書いてゐたやうです。これに反して三馬はこの時代にあつて、馬琴とは反對に寫實風に書きだした。それで馬琴の作は比較的土俗の社會に讀まれ、三馬の方は重に平民社會に讀まれてゐたのですから、その書くところの異なつてゐましたのです。

◎馬琴と三馬の人物や學問を比較しますればそれは、三馬は馬琴に及ばず、たゞ戯作

財界整理と實業家

一財政當局者の談に曰く日露戦後財政の困難、財界の不振を招致せる原因は主として政府の過大なる事業計畫に依れるなる可しと雖も一方一般財界に於ける新事業の勃興も亦一因たるや疑を容れず今や政府の財政整理計畫は略其緒に就き漸く従來の面目を一新すべし氣運に向へりといふも、然して一般財界の現状を見るに其の整理の實績運として現はらざるは如何なる次第なるや頗る

者たるに過ぎせぬけれど、併し馬琴の小説ではその當時の人情風俗を窺ひ知ることが出来ませんが、三馬の小説では、それが明かに現はれてゐます。要するに徳川時代の小説は、支那の小説が讀まれない以前とその以後とは、全然その趣を異にしてゐます(幸田露伴)



札 幌 風 俗 (名小幼小)

俳句披露

一應庵碧海宗匠撰

題 稲妻、蜻蛉、木槿

稲妻や下りたりし肝の蜘蛛 武蔵 二
 蜻蛉や思ひかけなき竿の先 山形 千
 小流に添ふ一家花水槿 北多摩 和
 稲妻のにり込みけり池の水 日本橋 一
 稲妻や手探りてはく草葎 武蔵 二
 朝顔に咲かす垣の木槿哉 日本橋 一
 右驛や出水の垣を赤蜻蛉 横濱 小
 稲妻や消えて深めし権の闇 横濱 小
 夕日さす水の邊りや赤蜻蛉 日本橋 一
 竹法螺は風豆の知れ木槿垣 同 一
 蜻蛉や日和定めて高き飛 同 一
 馬に灸する棒あり花水槿 武蔵 二
 今脱た草鞋に休む蜻蛉哉 常陸 小
 更調ふ村の長者や白木槿 常陸 小
 折れたる穴明きぬ木槿垣 常陸 小
 木槿咲く眼に見ゆる千松島 常陸 小
 夕日照る欄間を渡る蜻蛉哉 秋田 秀
 山嶽の折る手を傳ふ木槿哉 木所 竹
 蜻蛉の巢の中に花咲く木槿哉 日本橋 小
 瓜番の小屋も荒けり赤蜻蛉 大島 遠
 稲妻や折し舟の投釣瓶 大島 遠

秀 選

親の日の別もなし蜻蛉釣 日本橋 一
 稲妻に打たれて啼か蜂の娘 日本橋 一
 叱られて素直な馬や木槿垣 日本橋 一
 荒はてし糸瓜の棚や赤蜻蛉 深川 一
 夕日さす戸限の布や木槿垣 北多摩 和
 稲妻の笑あたりけり五大堂 本所 喜
 稲妻に踊る松の平かな 丹波 望
 人 山形形重 白田 千歳
 島田形重 白田 千歳

稲妻に顔見合せの乙女かな 船津 二
 蜻蛉や油刷毛遣ふ人の上 船津 二
 天 武蔵形重 船津 小
 晴切て癖なき空や赤蜻蛉 追 加

寝た牛の脊へも纏る、木槿哉 木槿 一
 箕埃の汚れも見えず白木槿 板橋 海

次 同 課 題

一應庵碧海宗匠撰評
 菊 朝寒 鹿 各三句宛
 九月二十日、十月一日掲載

賣發付品景大念紀粉白トツベルベ

酷暑之候各御店様益々御盛榮幸欣賀俵店儀開業以降種々御愛顧を蒙り御蔭様を以て逐日隆盛に趣き候段御得意各位の御愛顧御引立の事と深く奉鳴謝候就ては今同七週年に該當仕候故紀念としてヘルベツト白粉三百細大景品付荷物の方法を以て發賣仕候陸續御用命奉願上候也

○ヘルベツト白粉詰合(大五打)入壹梱

甲種抽籤引換券壹捆ニ付一枚

一等	五十圓公債券一
二等	三十圓公債券三
三等	十圓公債券五
四等	五圓公債券十
五等	二圓五錢公債券二十
六等	七十五錢同五打白粉九十一
合計	三百口也

乙種抽籤券壹捆ニ付五十枚

但シ大半打一枚小一枚	一等	十圓公債券二
	二等	五圓公債券五
	三等	二圓五錢公債券十
	四等	七十五錢同五打白粉五十
	五等	三十錢同廿枚百
等外	六枚打ヘルベツト白粉一本も換ること	

期限 明治四十一年八月一日ヨリ九月三十日迄トス

抽籤 期間内、雖も要切相成候時、中止スルコトアルシ

東京小間物化粧品卸商同業組合事務所
に於て新機械を以て執行す

發賣元 化粧品問屋 板橋 百花堂
電話漢花(二一六四)

特約店 (姓名イハレ順)

馬喰三宮	馬喰三武	井	久右衛門萬	金	横山一水
横山三田	横山三村	藤	橋本町松井	號	通運町白
馬喰三若松屋	通運町大和屋	馬喰一三	善	馬喰一平	尾
横山三花生堂	橋町丸	善	横山一近	源	横山三森
					本



解雇廣告
德武朝將
右都合上解雇致候間自今弊店ト一切無關係ニ付此段廣告仕候也
明治四十一年八月
東京市馬喰町一丁目
マイヤモンド街
錦 平尾 贊平

東京浅草區黒船町
梅素亭謹製
電話下谷三三四番

此名洗粉は皆々様の御引立に依り益々盛
大に相成難有仕合に奉存候然るに近來諸方
大に相成難有仕合に奉存候然るに近來諸方
大に相成難有仕合に奉存候然るに近來諸方

談阿漕物語

桃川如燕口演
今村次郎速記

ソコで市川四十郎が右の百反の反物を送り
の者から其茶屋の若い者、女達、一同へ
スツと仕着せに出し、自分も之を着る事
になつた、左右したしする中に、彌上中
の芝居初日といふ事になり、當時名代の市
川四十郎が初目見得、割れ返るやうな
大入でございませう、所が二番目狂言が例の
水掻清右衛門といふ白浪物、二番目で水掻
清右衛門の立廻りといふ時になり、舞臺が
一ツ廻りますと、本舞臺に大岩がございま
して、下手の方は浪の幕、此所で大立廻り
がある、彼の龜甲縋の着物を四十郎の扮し
まする水掻清右衛門が着て居りまして、大
岩の上へ突立つて、ソコで其の立廻りの
前につらねをいふ、其末へ此事を加へま
した、四十郎が刀を肩へ引掛いて一ツ見得
をして、茲で滑々と申しまする舞臺の切に
(前略) 梅の浪花の初舞臺、龜甲縋の着
初から、是結構と御評判、偏に願ふは水
掻の、雲龍の清右衛門とは乃公の事だわ
ろ。

俗風井福



兵衛は剛の者だといつて大評判、茲で遂々
郡方に相成りまして、御領分を段々巡見を
すると、伊賀の山中に不毛の地がございま
す、之を杉立治兵衛開墾をいたし、三萬石
の新田を開いて、お家の利益實に宏大で
ございませう、されば瞬た間に出世をいたし
て、郡奉行元締となつて千三百石、飛鳥島
の落る勢ひになつた、然る所茲に飛んだ悪
心を起すやうな事が出来た、加賀の千代の
句に「寂れば一塵起れば半塵 百萬石も
二合半も」と前書をいたしました
女ながらも言ひ事を申しましたもので、知
足の二字を存じませぬ人は多く未代へ汚名
を残します、杉立治兵衛が御目見得以下の
足輕から瞬間に千二百石郡奉行元締まで
出世をいたしました、マア其邊で己れの身
を護し、御奉公を大切にいたして居りま
す。

と云ふ、之を聞いて見物一同大評判、さて
幕になりませうと、菓子或は蜜柑種々の物を
賣りに参ります男、とれも是も皆龜甲縋
を着て居る、サアと云ふ之が爲めに只一日
で龜甲縋が弘まつた、芝居から歸つて参り
ました娘達が親達を責め付けて、どう
か龜甲縋を買つてお呉れ、私にも、乃公に
もと親達に請つて、遂に龜甲縋を着ないも
のの耻のやうにドン／＼買ひに来る、所が
まだ問屋の方へは廻つて居ない、ソコで杉
立治兵衛の所へ特使の手代吉兵衛が御付
まして、直とうか先日お話しした龜甲縋を
取引をいたしたと云つたが、治兵衛が
容易に手放さない、ソコで彌上十四又五分
といふ事に値段が極つた、先には八又五分
くは手が出せないと云つたのを、忽ちの
間一反十四又五分づつに値が極り、持つて
来た反物を發らす擲つて了、其のどうも
利益は實に莫大、何萬といふ資金を積んで
伊賀の津へ立歸りました、之を聞いて御家
中一統悉くご感心された、どうも杉立治
すれば、生涯無事で悪名を後に傳へるやう
な事はございませぬが、さて慾には際限の
ないもので、有ればあるに従つて不足を
感ずるといふ道理、どうか乃公もモウ少し
出世をしたが、大名になるといふ譯には
泰平の今日進も尋常ない、切めて藤堂家の
政治を掌の中に握つて、藤堂仁右衛門
藤堂新七、是等一門の御家老方の上席に座
つて見たらといふ、茲に初めて悪意を兆し
まして、御一門の御家老に藤堂圖書といふ
人がある、此のお連合が當太守高敏公のお
妹、ございませぬ其のお腹に出来たのが、
總部といふ御子息、之を藤堂家の御世繼と
して三十二萬石の御政治を治兵衛が掌に
握らうといふ考がへから、藤堂圖書の方へ
取入りまして、密かに意中をほめめかす
圖書といふ人も根が餘り宜くない方と見え
て大きに喜ぶ、當時無双の才子杉立治兵

ホワイトローズ
白粉

輸入元 横濱 葉山商店
大和屋小兵衛
同 田中花三
同 柳下藤五郎

ルイオクピ

ピンクオイル白色透明香油は英國製造にして我
が國紳士貴婦人ハカサ式最も貴族を博して
香氣スミレ、ユリ等を多量に含有す故に香水の
代用となす効顯は毛をやわらかに自由洗髪
如くサラサラと艶艶ならしむる唯一の特長を有す
○定價 小瓶 六拾五錢 大瓶 廿五錢
別大 拾五錢 大瓶 廿五錢
東京市馬喰町
大野金五郎

クラス同儷
品質確實 價格低廉

(供小びろこね番八十八百)

本型右、客長ニ有之論ヨリ諸般多年市場ニ非
ノ常信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ常ニ
舶來石鹼中第一位ヲ占メ居候ニテモ明白ニ御座
候茲ニ掲グル品ノ外種類十數口有之候和洋小間
物屋方へ大販賣委託有之候間御取引ノ店へ向テ
御注文奉希上候

イークラス石鹼東洋代理店
東京市京橋區銀座三丁目
會社 **辻屋商店**
電話新橋長百五十番 電話略號〇ツヂ

當商標の廣告を見て廣告主に御照會相成候
節は乍御手數書面中へ東京小間物化粧品商
報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被下
様願上候

初進後日粉

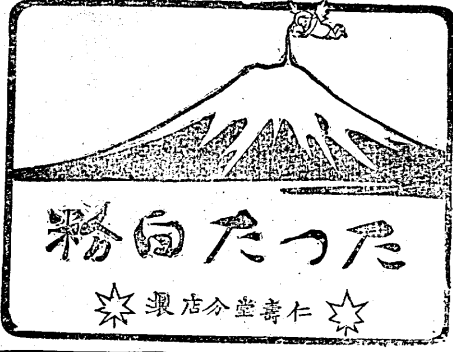
東京星野の人造麝香



登録商標御注意を乞



見本定價表營業案内御申越次第送呈す
且つ一號上十二號送一箱十二本御入
用は金壹圓貳拾五錢送其振替口座第
壹四七七四番へ御振込次第送付仕候
製造發賣元 馬場町 岩田商店



笑へば萬葉の花に優る
東京化粧品御商各店



登録商標

すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成精細と之に歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として愈も開然する所な
く能く顔膚を艶美ならしめ天然の肌質を害す事なく殊に高雅なる芳香は
御衛生上有効の逸品なり



すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成精細と之に歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として愈も開然する所な
く能く顔膚を艶美ならしめ天然の肌質を害す事なく殊に高雅なる芳香は
御衛生上有効の逸品なり



製造本舖
東京市東區南橋本
電話花七二六五番
西國代理店大阪博町
支店小橋林
各店品粧化物間小



レモン化粧水は何故に斯く美容家に愛用せらるる?
「レモン」化粧水は卓絶なる芳香と殺菌力を有し皮膚を美白に肌理を
濃やかに温泉焼、白粉焼、日に焼け等に大効ある夏季唯一の化粧料
なるが故なり
「レモン」化粧水の皮
膚に卓効あることは
皮膚科専門諸博士が
最近の學說として之
に實驗證明を附し發
表せられたることは
美人たらんと欲する
人の殆く記憶せらる
る所なり

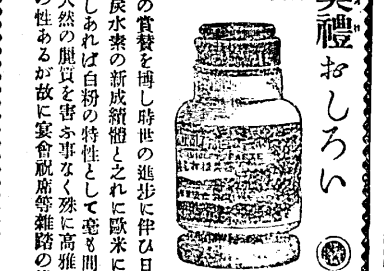


定價(大瓶金貳拾五錢一箱半打入) 小瓶金拾五錢一箱一打入
東京市東區南橋本
中外化粧品
田中花堂
電話花一四二六
電話貯金口座三三四

登録商標

THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE

すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成精細と之に歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として愈も開然する所な
く能く顔膚を艶美ならしめ天然の肌質を害す事なく殊に高雅なる芳香は
御衛生上有効の逸品なり



すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成精細と之に歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として愈も開然する所な
く能く顔膚を艶美ならしめ天然の肌質を害す事なく殊に高雅なる芳香は
御衛生上有効の逸品なり



製造本舖
東京市東區南橋本
電話花七二六五番
西國代理店大阪博町
支店小橋林
各店品粧化物間小

大工場と鑛山各鑛山應急工アルボース
毛椿油精製
リリオイル
料芳香はスミントロース
色白く艶をだす最良の化粧石鹼
○到る所に販賣す類似品あり松澤名義に注意
目丁四町石本京東
屋間種樂香芳
舖本水香クスム
吉常澤松



かぎし
最新流行開花香油
貴婦人の發育を助け匂ひよくさら
さらとして艶を出す
開花ムスク石鹼本舖
東京東區南橋本
岡崎屋市五郎



東京大目
日阪市
橋東區
堀東區
二丁目
二丁目
目丁五
目丁五
渡邊支
茂支支
七店

天下一品

オノール洗粉

聯合發賣元

- (スゝは順)
- 大野金五郎
 - 脇田盛真堂
 - 田中花王堂
 - 武井龍三堂
 - 大和屋小兵衛
 - 山田篤三郎
 - 柳下藤五郎
 - 丸見屋商
 - 天野源七郎
 - 淺井本
 - 佐々木玄兵衛
 - 水野彌吉
 - 島村覺之助
 - 平尾贊
 - 森本支
 - 鈴木新

東京丸の内オノール化粧品部謹製

オノール洗粉は
皮膚に最も有効なる各種原料を精
揮し化学的に配合せる世界無比理
想的洗身料なり

オノール洗粉は
牛乳管に優る特効あるを以て如何
なる女性の人にては皮膚を好く
潤和し麗潔美白ならしめ所謂羽二
重肌となる絶世唯の美容料なり

オノール洗粉は
白粉を用ひざるも白粉の伸び最
良く濃淡を生ずることなしこれ
本品の一大特色にして皮膚に良好
なる効果を奏せる確證なり

オノール洗粉は
品質の佳良なる芳香の優美なる之
を用ひれば自ら清潤の快感を覺え
しむるを以て貴婦令嬢方の愛用殊
に著し



●本品は芳香を永く保つ故に頗る高評なり
星美人香水の特約店は東京小間物化粧品組合一同に於て販賣致居り
候間從來の御取引店(御注文被下度候也)

井東本 善京舗 油の



東京勸業博覽會に於て
等賞を受領す
●一號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂ひ數日身邊に蒸り
香水の代用を爲す●卅五號は芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし大石鹼なり

羽車石鹼 化粧衛生經濟ヲ兼備ス
東京通商會
芳誠舎

商況
リボンレース
生糸直上ノ爲メ前途有望ノ折柄追々冬
リボン時機到來ニ付各位平素ノ御愛
顧ニ酬ユル爲目下新珍柄續々出來中ニ
付多少ニ不拘御注文願上候

伊藤商店
番八六〇五一替振

美髪白毛
洗毛
洗毛
洗毛

●毛髪をやはらかにし
●色合完美にして
●皮膚に害なく
●短時間に染めて○價格は非常の安價
なり故に本品は白毛赤毛染中最も理
想的の品なり

日本橋區馬喰町三丁目十番地
伊勢幸大貫幸吉
名古屋市 伊藤重藏
未廣町 春藤由松
大坂市南 久寶寺町



毒鉛喪
芳香馥郁
キンダおるる
本舗東京淺井本店

紳士貴婦人
高評ナル煉香油リリム
東京通商會
白川菊王堂謹製

ウツラ石鹼
東京天野本店
煉白粉

御料に召させ賜ふ
カサカクリーム 美顔と毛髮用
カサガオイム 毛髮用煉香油
カサガオイム 優美意匠改善品
東京小川潮華園

松野
香油
本香油は品質の善良、香氣の
優雅なる、世上幾多の香油の
比にあらす、交際社會に活躍
する紳士貴夫人令嬢は一日々
缺くべからざる逸品なり

定價
大樽四十五圓
中樽二十五圓
小樽十二圓

東京上野廣小路
製造本舗 山崎屋油店
(電話二七三三)

日本橋區橫山町二丁目
脇田盛真堂
大和屋 小兵衛
柳下藤五郎
區馬喰町三丁目
田中花王堂

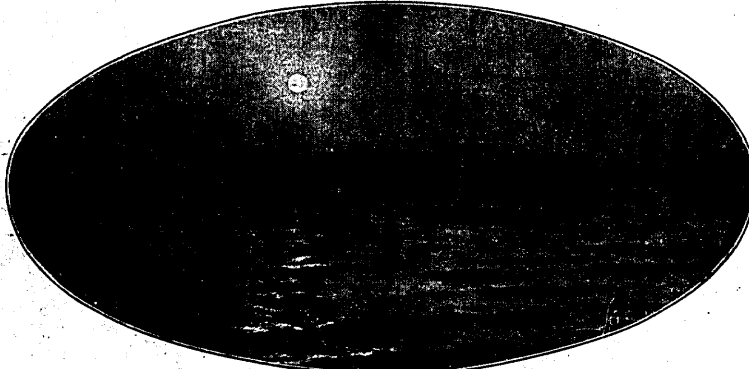
東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地
毎月一泊。十一日。
二十一日。三回發行一廣
五號活字拾九字詰並行壹回金貳拾錢 一編輯兼 鈴 木 久 七 一 刊 刷 所



● 颯々習々

● 秋高く馬肥えて鞍馬いよく盛ならんとす、馬肥良の必要は人間風紀の改良より急なるが、射撃心を挑發して落産亡身の徒を多からしめてまで、馬肥の改良を絶叫するか、馬肥えて人は殺せさらばえん、
 ● 何だ己れは資本が少いが一肩入れては呉れまいかと頼み、承諾せし上若手を出資させたる後、どうも手薄で切り切れぬと自分勝手に延期せんに、いかに人好に怒らん、大博が市に無断延期は此の類のみ、
 ● 井上老疾死に瀕して各紙其逸話を載せて賑やかす、急に倒れぬまでは大倉喜八郎の請託を受けてなどいはい、身の、死にかれば唯一の國士なる如くに傳へらる、棺を掲げて人定まるの古語、眞に我を欺かざるを覺ゆ、
 ● 軍人の墮落は其極に達し、收賄、着服に至るまで之を犯人の罪のみに歸するは酷なり上長官の下に教ゆる口こそいはね墮落にみらしめて何ぞ、財を蓄へよ、妾を蓄へよ、
 ● 而して乃公の如くなれ、何と豪からずやと實地指す、桂侯にお鯉ある好個の例證ならすや、
 ● 自殺絶死の多きは、世事不如意の悟り開ける爲めの煩悶なり、一方に豪華の人を羨ましむるなり、一方に精練すら厭ふこと能はざる可憐の犬あり、大悟徹底せざる限り死せざらんを欲するも得んや、
 ● 富貴豪華は路上の花のみ、働いて折り取るに勝手たるべしとて、此の花殆ん

(江松雲出) 島嫁の夜月



(んたば妓名) 俗風形山



(星關妓名) 俗風關の下

● 公園地の花なり、折らんと欲すれば罪に問はる、幸に監守者の目を忍び、人知れず折るにあらずんば、得て手中の花となすべからず、正直にして富貴豪華を得ること絶對不可能といふも可ならん、
 ● 然れども落膽すること勿れ、正直の腹には神宿れるにあらずや、外面に飾る錦より内面に含む光輝の貴からずや、我は内面に飾りて、子孫をして外面に飾らしむることを念へ、然らば富貴豪華、決して我有らざるにあらざらんか、
 ● 公園地の花なり、折らんと欲すれば罪に問はる、幸に監守者の目を忍び、人知れず折るにあらずんば、得て手中の花となすべからず、正直にして富貴豪華を得ること絶對不可能といふも可ならん、
 ● 然れども落膽すること勿れ、正直の腹には神宿れるにあらずや、外面に飾る錦より内面に含む光輝の貴からずや、我は内面に飾りて、子孫をして外面に飾らしむることを念へ、然らば富貴豪華、決して我有らざるにあらざらんか、

● 仲秋の月

● 月、水に映らるる光、何れの世界を照らすらん、月見れば其光、何れの世界を照らすらん、月見れば其光、何れの世界を照らすらん、
 ● 月、水に映らるる光、何れの世界を照らすらん、月見れば其光、何れの世界を照らすらん、月見れば其光、何れの世界を照らすらん、

注意

裏面十六ページの廣告を見落す勿れ

地番壹丁目貳町山橋區橋本日京東
番〇一八四一座口替振

特許鑑定 特許代理業者
意匠代 稲木繁太郎
商標願 東京橋本橋本橋本橋本
電話新橋三千七百七十四番

● 移轉御注意
購讀者諸君、移轉の際は、新舊住所の御前記を必ず、然らざれば自然不配達となるべく候間、必ず御失念なき様願上候
 ● 購読料御注意
本紙購読料前金切の爲め、或は配達停止と相成候事候は、至急御拂込相成候御手續被成下度願上候

この秋から流行するリボンは何か?

先きにほまれ、リボンを以て在前の好評、アートルリボン精華、りぼんと呼ぶ二種の新装を発売し、前者は薄装なるハイカラ式の模様、後者は酒落る風情の模様共に相成

満都の流行界を任せ

(電話通花 一四七三番) 前金壹圓 発行所 東京橋本橋本橋本橋本

製造元

東京日本橋區馬喰町四丁目
小間物卸商 宮本商店
(長電話浪花一七一九番)
(振替貯金二〇〇三番)



寶石自由かざり

人造寶石眞珠パール等
貳個或ハ參個壹組ニテ
小賣價格金五拾錢ヨリ壹圓以上

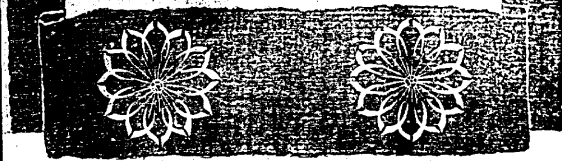
寶石自由かざりは、いろいろの寶石をうづ巻の鉢金で留るやうに、なつて居りますから、お召物やはん襦又はお髪飾りの品の、それく模様に合わせて、御自分の御好みの處につけられ、そして取りはづしが、自由自在に出來ますから、楽しみと裝飾を兼ねた最も優美な御裝飾用品であります

東京の
小間物卸商
半襟卸商
各店にて

特約取次販賣致居候間御便宜御注文

を乞

寶用新案登録



嵌入寶石種類

新ダイヤモンド
新ルビー石
新眞珠玉
小賣定價
金七十五錢以上
各種取揃ひ居候

寶石入御手柄

東京通鹽町
發賣元 西澤商店

ライオン



粉と煉製の
二種あり

齒牙を強健にし
口中を爽快ならしむ

みがみは

千代田香油ハ純粹ノ精油ヲ精製センモノニシテ毛髪ノ發育ヲ助ケ脱毛縮毛ノ惡癖ヲ矯正ナンシテ其高雅ノ芳香ハ香水ノ兼用ヲナンシテ髪ノ惡臭、フケ等ヲ防グノ特効アルガ故常ニ愛用セラルンニシテ如キ美シキ毛髪トナル事疑ナシ

大瓶三拾五錢 中瓶二十五錢 小瓶十七錢
東京日本橋區馬喰町四丁目
發賣元 千代田粉本舖 山岸三之助
電話浪花三七九番

カメリヤ洗粉

カメリヤ洗粉は完全なる高等美身料として品質純良なるが故に愛用者も亦頗る盛なり

東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し
東京殿下より御買上の榮を賜はる

一號は品質純良一度使用すれば勝香スミレの匂い數日身體に染り香水の代用を爲す

芳誠舎
東京本所緑町

虎印石鹼

第二號は形甚だ大芳香郁都として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり

芳誠舎
東京本所緑町

新花王煉白粉

芳誠舎
東京本所緑町

純良蒸溜水

ハスタ石鹼

東京横山町 本舖 脇田盛眞堂
花王白粉

芳誠舎
東京本所緑町

時報

貿易協談話會

日本貿易協談話會は二十七日午後八時より...

大博覽會延期

大博覽會の臨時總會は一日午後三時より...

大博覽會の共進會

大博覽會の共進會は決定されたに就いては...

延期と會議所

大博覽會延期に對し中野商業會議所會頭...

歩合税の存置

東京市が大博覽會の爲めに特別に新設した...

大浦農相の訓令

大浦農務大臣は各地方に...

人の噂

人の口には戸が閉てられぬといふが、世間には随分思ひ切つた見聞...

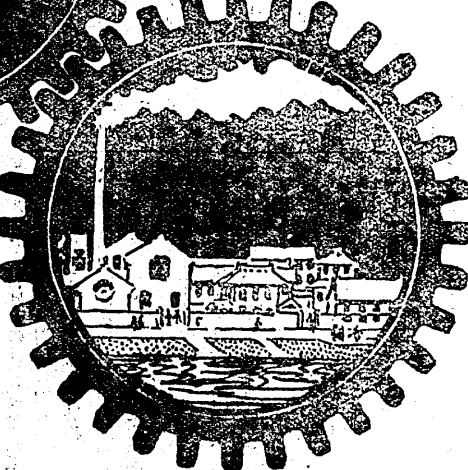
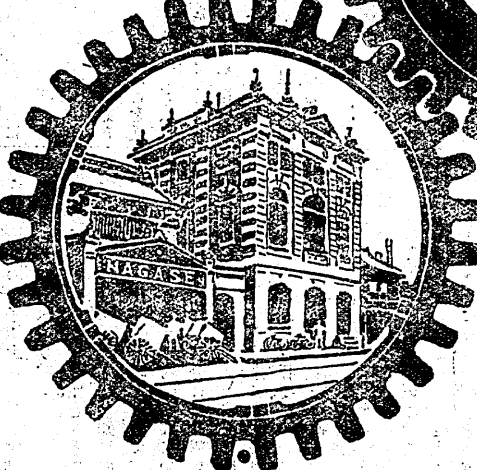
如何にして需用者諸君の御愛顧に酬んとすか

工場を完備して品質の改善に務め



商店を擴張して各位の御便を計り

専心 誠意業務に忠實ならん事を期す



花王石鹼本舗 長瀬富郎 大崎組商會 關西代理店

今日此頃

秋風が立ち初めたといへ、まだ彼岸前だけに、残暑の消えぬと思ふ間もなく、去る一日にまた一陣の冷風ととも、蕭々として降り出しが雨は、二十日の日には小雨と諦めらるゝもの、引き續いて曇る降る、底ぬけに降り出したときは、このまゝ地球を流して、太陽は之を汁粉と視するかと疑はれた程であつた、其内に候すつと冷たく、質屋の店頭俄かに込み合ひ、水屋の店頭往々に雨漏りして居た、雨が上つて先づ安心と思ひきや、冷気は昨日と打つて變つて、忙つても、重ね着となり、袷に袷となり、往來の人のさま々なる、市勢調査の職業別の如きものである。

昨日までの曇りと、彼岸前といふ見込みとで、落着いて居た水屋も、こりや溜らぬと汁粉の支度にかゝるもあり、天ぶら屋に本封返るもあつて、その變化の忙がしさは猫の眼玉にも過ぎたりである、猫もコッホ博士の講義で、重ね蒲團の上で香画作り、猫の媒介所の看板さへ掲げられる氣早やの東京も、何だか猫のニヤーツク風向を振はず、結婚媒介ほどの収入も見えない處から察すれば、何やら東の流行と同一一般になりはすまいか、

景氣が一向に引き立たない間に、又々大博延期の發表で、一入きやふんと沈み切つた人氣は、公債償還の氣休めで挽回も六かしらうである、雨は降る、寒くなる景氣は沈む、いとと痛殺に打たる、秋が、今年は一層身に沁みて心細くなる、

て来る、社會文明の進歩はと恐ろしいものはない、さる老人のいはれたも、強ち天保帝早く火消盆に入るべき練習にもあらざるべしと思はれて来た、



(下野大谷名所) 所名谷大野下

天命いかんとも致し難く、井上老侯も息が絶えるや絶えずの境にありとこのこと、富貴になつたら死ぬがよい、生きて居れば悪くはれるが、死にかゝると縁香代りに何處でも奪めて居る、人物と死との關係は不思議なものであるが、これも富貴でなければ人が評判しない、

「浮世」一日那のお舞は深うござん、が話の端端、隣のいぢやんの婿付普通ならず、何でも悪い話付いたらしい、イエニ御座言な、油蟲や蛆蟲ではござせん、いなせな蟲でサエ……、いやに笑ふも底氣味の悪い氣がする、時にふ聞きですが彼の一件さ、ウムの電車に轢かれた奴かい、

うしたんだい、どうのかうのつて、旦那今まで一つあつたものが、同じやうなのが幾つも飛び出すんで、それは結構だアネ、新聞も多だけ社會の文明を表明するもので同種類の雑誌の種へるのは嬉しいやないか、處がそのなんぞです、皆喧嘩が本で出来るので、それは感心しないネ、一つ煙で喧嘩しながら作物を取つたなら、終にや煙が荒れて作物が無くなるやないか、それが旦那互に引張つて、お互いに悪口を陰で言ひ合つて居んで、わつしとへお出でになる方が、皆そんなことを言つて居るんで、それ旦那御承知かと思つてネ、

た競争なら何方が負けるか、深く勝負するまでさ、尤も雨虎闘へば共に死ぬるといふが、虎のやうな強いものでなくとも、犬でも、猫でも、蛇蝎でも同等なものなら、兩方が倒れて了ふのは知れたこと、何でも勝つた方が強いのか、羊と虎なら羊が逃げて相手にならぬが、羊と虎なら羊が逃げたのさ、喧嘩して兩方が倒れて見れば肝腎の牝が家へ逃げ込んで居ないやうなもの、喧嘩はとんと話らないものだから、今度誰れか来てそんな話したら、お前からういつてお遣りな、喧嘩するのは損だから、仲を直して手打ちにせよと、

Advertisement for Camel Musk Soap. Features an illustration of a woman in a long dress holding two boxes of soap. Text includes 'CAMEL MUSK SOAP', 'Camel musk soap', and '廉低格價 保永香芳 良善質品'.

Advertisement for 'Riri Oil' (リリオイル). Text includes '色白く艶をたす最良の化粧石鹸' and '東京通塩町'.

Advertisement for 'Matsuzawa' (松澤) products. Text includes '色白く艶をたす最良の化粧石鹸' and '東京通塩町'.

Advertisement for 'Shikoku' (石州) products. Text includes '色白く艶をたす最良の化粧石鹸' and '東京通塩町'.

Advertisement for 'Tanaka' (田中) products. Text includes '色白く艶をたす最良の化粧石鹸' and '東京通塩町'.

Advertisement for 'Ebisu' (恵比寿) products. Text includes '色白く艶をたす最良の化粧石鹸' and '東京通塩町'.

鶏群中の一鶴

所謂文明的理想の美身料として、
鶏群中の一鶴とも稱すべきは蓋し
三越洗粉に於て初めて之を認
めらるべし如何となれば三越洗
粉は男女皮膚上に於ける一切の
希望に副ひ而も其希望に應ずる
の用意も周到なればなり。

三越洗粉

屋問品粧化物間小京東 店賣發

一九二〇年三越洗粉を試用せられし
紳士貴婦人淑女方は是を天與の
大幸福と叫び同時に第二十二世紀
の進歩は確かに三越洗粉に因て
證明せらるべしと賞せられ
爾來益々其愛を論じしん事を誓
はれつゝあるは事實なり。

天與の大幸福

髪への結ひ振り

大西白牡丹主催實業員陳列會
業者の考案、營業の資料となすべき目的
を以て、大西白牡丹が廣く募集したる東京
に於ける婦人結髪の実績は、既記の如く六
百三十有二の多数に上り、十五区内有数の
手が揮ひたる結ひ振りは、遺憾なく提出
せられ、市内風俗嗜好の趨勢は覗ひ知るこ
とを得べく、白牡丹三階樓上に既記の如く
意匠を凝て陳列せられ、粹なる江戸式の
趣味を以て一般觀覽人に少なからざる印象
を與へつゝあり、

十五區の住民、其程度階級各々異なるに
隨ひ、嗜好風尚の相違あるは固よりのこと
なるが、一般流行の概要を知らるゝこと
に、各區の大勢を推知せらるゝ利益あり、
是に由りて頭飾品の改善を促進し、風俗と
業界との並行が現實に見らるゝを得ば、獨
り白牡丹の目的が達せられしのみならず、
抑も亦業界の幸福なりといはざるべからず
いで其の觀たるまゝの感を記さんか、
本陳列會は去一日より開かれ、來廿五日
を以て閉じ、其間に來觀したる士女に投票
を乞ひ、票數に由りて甲乙を定め、等級に
應じて賞品を贈るの規定にて、三階樓上の
休憩室に賞品たる委員鏡を陳列し、賞品目
を掲記し、陳列場は秋草を盛りに咲き匂
ひ、花園に道通しつゝあるかの感あり、

六百三十有二の寫真、糊町區に始まりて
下谷區に終り、十五區順に排列せられたる
一目の下に各區の風俗と美觀とを見別け得
らるゝ、陳列の巧を得たるものなり、先づ
目に立ちて見ゆるは丸鬚と島田にて、日
本橋としてはこの二つが尤なるものなるべ
く、之に次ぐものは銀杏返にして、温順
閑雅を主とする日本婦人には、恰適の髮容
なりとは首肯せられぬ

此の陳列によりて學び得たるは、髮結ひ
界流行の變遷にして、其形狀大小は年齢、
身分にも因ることなるが、本人の容姿に相
應じて似合ふやうするが根本なれば、一を
見て十を推すこと能はざるも、概して二三
年前に流行せし前髪を大きく取ることに加
減となり、上品を主として氣取りたる風な
く、髪先も垂さずして毛形にフックリと後

へ取り、丸鬚のイチは既して高く、根も赤
上げて結ひ、髪は出して毛並美しく、その
人々の長短に取捨する所があつて、猫も杓
子といへる不自然の風なく、之を以て推
さば流行界は漸く上品に眞面目に赴き行
くが如く見ゆるは嬉し、



(子京姓名) 俗風前弘

此の如く區々其趣きを異にするといへ
ど、一般の趨勢は是に由りて下知せらるべ
ければ、此の陳列會に由りて得る所あるも
のには、たゞに業者の考案たるのみならず、
結髪業者も之を見て其の長を取り短を捨つ
るに於て得る所少からざるべきを信ず、
以上の感想を綜合するときは、三階の方
面に對して好資料を供しつゝあること發見
し得らるべし、即ち

▲業者 各區の趨勢を看取して之に
適當せる頭飾品の案出提供を促す
(二)結髪業者 各區の長を取り短を捨
つるに於て得る所少からざるべきを信ず、
▲女子は男子よりも餘計に睡眠を要する、
殊に神經質の心配性の婦人は神經運轉の斷
汁質の人より多く眠らねばならぬものであ
るが、一般に睡眠の分量は其年齢と健康と
により定めねばならぬものである。
▲普通婦人の睡眠時間は七時間と云はれて
居るが、何人でも境遇の許す限り十分に睡
眠をするがよい、
▲眠るを節減するは
吾が身を殺すと同
様である。
▲或る勤勉なる女
學生は、學問に熱
中して毎夜四時間
しか眠らなかつた
所二年の後不幸に
狂人となりて自
殺したといふ話がある位である、是は唯一
例だが如何に不眠症が身體を亡ぼすかを知
るべきである。
▲不規則なる生活をなし、睡眠時間の一定
せざる婦人は不眠症に罹り易く寝られぬか
らといふ空想に耽るなどは最もよくない、
▲寢床に入つてからはたとへ愉快な事でも
不愉快な事でも考へべきものでない、寢床
は睡眠の場所である、黙考する所でない、
溜瀝を被つたら屹度心を慮して眠るべき
である。

折衷したる高尚優美の髮容を案出して
其手腕を發揮す、
(三)一般人 各區の群を抜き其の己れ
に釣り合ひたるものを選擇し調和よき時世
粧を爲すことを得、
此の三方面に於ける効果は、少くとも他
日に於て收めらるべきを信すれば、僅々廿
五日間に於けるこの陳列會を利用すべく、
業者、結髪業者は勿論、一般の婦女子さて
は風俗研究者が、一日を争うて觀覽考究す
べき好個の機會なることを斷言し、敢て後
れて悔を遺すことなきを警告するものなり

▲睡眠には順序がある、第一視察(眼)第二
味覺(舌)、第三嗅覺(鼻)、第四聽覺(耳)、
第五觸覺(皮膚)、と云ふ順序に依つて眠に
入るべきである、觸覺は最後に眠るもの故
に、眠る時第一である、次は聽覺、視察、
味覺、嗅覺の順序に依つて眠るものである
▲眠つて最初の時間が神経はまだ十分無
駄なつて居らぬ、一時間十五分頃からは
段々深く眠つて来る、一時間十五分頃には
眠の経頂に上る、それより段々下り坂にな
り二時四十五分頃には最も眠も易く、五時
三十分頃より再び熟睡に陥り、六時三分
乃至七時頃を経て遂に全く覺醒する様にな
るのである。
▲女子は男子よりも餘計に睡眠を要する、
殊に神經質の心配性の婦人は神經運轉の斷
汁質の人より多く眠らねばならぬものであ
るが、一般に睡眠の分量は其年齢と健康と
により定めねばならぬものである。
▲普通婦人の睡眠時間は七時間と云はれて
居るが、何人でも境遇の許す限り十分に睡
眠をするがよい、
▲眠るを節減するは
吾が身を殺すと同
様である。
▲或る勤勉なる女
學生は、學問に熱
中して毎夜四時間
しか眠らなかつた
所二年の後不幸に
狂人となりて自
殺したといふ話がある位である、是は唯一
例だが如何に不眠症が身體を亡ぼすかを知
るべきである。
▲不規則なる生活をなし、睡眠時間の一定
せざる婦人は不眠症に罹り易く寝られぬか
らといふ空想に耽るなどは最もよくない、
▲寢床に入つてからはたとへ愉快な事でも
不愉快な事でも考へべきものでない、寢床
は睡眠の場所である、黙考する所でない、
溜瀝を被つたら屹度心を慮して眠るべき
である。

高等香油
手すり木丸
紳士貴婦人用
元賣發
高橋初次郎
東京日本橋本町二丁目
電話三三九〇

近來洗濯石鹼の完全なる者稀なるが故に需用諸君の迷
惑せらるゝ事多し弊家製造の
月星印洗濯石鹼は特に原料を選
擇し一種の特製なれば能く垢を去り且つ
絹布の類を洗も決して損せず又經濟上最
も徳用なるは弊製造所の自負する處なれ
ば幸に御試用あらんことを希望仕候
東京馬喰町二丁目
花王石鹼本舗 長瀬富郎
電話浪花三番 三三二番

工學士 齋藤賢治君製薄化粧用打粉白粉
かほりの香
無害●附着力●天然美の觀あり●芳香絶にして數年間保留す香水及匂
袋の代用となる●汗臭汗母腺臭を防止す●携帶及使用に便なり
本品は時世の要求に依り生れし紳士貴
婦人社会に最も愛用せられつゝ有る最
貴なる芳香を有す故に一度愛用すれば
身は勿論衣裝ハンカチーフに至る迄
一週回を保持し顔にき一大有る佳品
取次所 大野金五郎
東京日本橋本町二丁目

千歳元結
つよよ
三河屋勇三郎
電話新二一〇番
電話舊二二〇番

各國大博覽會賞牌受領
精製御香
古今改良
寶香
伊勢屋吉次郎謹製

製煉香膏
都の花石
吉外村野 鋪本

鎌倉時代の女性
歴史地理者鎌倉時代に、岡部精一氏述
▲女性の研究 凡そ男女の別は之を分けて肉
體上の別と精神上の別との二種とする内は
種の繼續であつて其能力の異なる原因
も實に此處にある彼のイボタ臘の蟲の如き
兒は母の胎内にあつて或る一定の時期迄成
長し而して遂に其母體を破りて外界に出
る母體は實に兒の出生の爲には犠牲とな
るのである此の如く一體女子は先天的に
或る特別の任務を帯び而して其任務の關係
より肉體上精神上共に全く其一身を犠牲
に供さねばならぬ之れ男子と倫理の相違あ
る點であつて彼の座標に於ても女子は之を
男子に比するに往々早く悟道に入り易い
のである一體女性の研究殊に其根本的研究は
哲學上の問題であつて頗る興味のあると共
に又頗る容易ならぬ事であるが茲には只歴
史上より見たる鎌倉時代の女性に就て一言
することせう

▲平安朝時代の女性 鎌倉時代の女性を研
究せんと思ふものは必ず先づ平安朝時代
即ち藤原氏時代の女性より始めねばならぬ
之れと同じく鎌倉時代の女性を説かんとす
るものも亦藤原時代の女性を以て之と對比
せねばならぬ而して此の對比は餘程面白い
現象を呈するのである平安朝時代の女性と
謂つても同時代一般の女性を指したもので
は無い其歴史に傳はつて居る處のものに値
かに平安朝の宮廷に榮えた一小部分の女子
である即ち日本國中普通の女子では無くて
或る特殊の花である所謂室咲きの花であ
る此の室咲きの花を捉へて仔細に研究すれ
ば何人も其華美優雅の特色には驚くであら
う即ち平安朝時代の女子は美的生活であつ
た、思ふが儘に悠々自適した今の言葉を以
てすれば自然主義の甚しいものである

▲常盤御前は如何なる人物か 鎌倉時代と
謂つても其初期と中期とは甚しい相違があ
る初期は總べて人心混濁たるの時代である
此の混濁たる時代は勿論男女の道も非常に
紊れるものである近頃は明治維新の當時に
於ても其通りで諸名士が遊女の腹を腹まし
た例は乏しくない源平の争亂時代は人道は
するに及ばなかつたに因りて鎌倉時代の女性に
之を平安朝時代の女性に比すると適に倫理
思想に富んだのである女子の貞操は日本固
有の美である藤原時代には此の貞操は全然
廢れて又顧るものがなかつた之れが鎌倉時
代になつて來ると一般倫理思想の普及と共に
藤原時代の汚點を一掃して日本固有の美
を發揮するに至つた

▲鎌倉時代の女性 鎌倉時代の女性を研
究せんと思ふものは必ず先づ平安朝時代
即ち藤原氏時代の女性より始めねばならぬ
之れと同じく鎌倉時代の女性を説かんとす
るものも亦藤原時代の女性を以て之と對比
せねばならぬ而して此の對比は餘程面白い
現象を呈するのである平安朝時代の女性と
謂つても同時代一般の女性を指したもので
は無い其歴史に傳はつて居る處のものに値
かに平安朝の宮廷に榮えた一小部分の女子
である即ち日本國中普通の女子では無くて
或る特殊の花である所謂室咲きの花であ
る此の室咲きの花を捉へて仔細に研究すれ
ば何人も其華美優雅の特色には驚くであら
う即ち平安朝時代の女子は美的生活であつ
た、思ふが儘に悠々自適した今の言葉を以
てすれば自然主義の甚しいものである



園濤松句酒州相

▲常盤御前は如何なる人物か 鎌倉時代と
謂つても其初期と中期とは甚しい相違があ
る初期は總べて人心混濁たるの時代である
此の混濁たる時代は勿論男女の道も非常に
紊れるものである近頃は明治維新の當時に
於ても其通りで諸名士が遊女の腹を腹まし
た例は乏しくない源平の争亂時代は人道は
するに及ばなかつたに因りて鎌倉時代の女性に
之を平安朝時代の女性に比すると適に倫理
思想に富んだのである女子の貞操は日本固
有の美である藤原時代には此の貞操は全然
廢れて又顧るものがなかつた之れが鎌倉時
代になつて來ると一般倫理思想の普及と共に
藤原時代の汚點を一掃して日本固有の美
を發揮するに至つた

▲常盤御前は如何なる人物か 鎌倉時代と
謂つても其初期と中期とは甚しい相違があ
る初期は總べて人心混濁たるの時代である
此の混濁たる時代は勿論男女の道も非常に
紊れるものである近頃は明治維新の當時に
於ても其通りで諸名士が遊女の腹を腹まし
た例は乏しくない源平の争亂時代は人道は
するに及ばなかつたに因りて鎌倉時代の女性に
之を平安朝時代の女性に比すると適に倫理
思想に富んだのである女子の貞操は日本固
有の美である藤原時代には此の貞操は全然
廢れて又顧るものがなかつた之れが鎌倉時
代になつて來ると一般倫理思想の普及と共に
藤原時代の汚點を一掃して日本固有の美
を發揮するに至つた

▲常盤御前は如何なる人物か 鎌倉時代と
謂つても其初期と中期とは甚しい相違があ
る初期は總べて人心混濁たるの時代である
此の混濁たる時代は勿論男女の道も非常に
紊れるものである近頃は明治維新の當時に
於ても其通りで諸名士が遊女の腹を腹まし
た例は乏しくない源平の争亂時代は人道は
するに及ばなかつたに因りて鎌倉時代の女性に
之を平安朝時代の女性に比すると適に倫理
思想に富んだのである女子の貞操は日本固
有の美である藤原時代には此の貞操は全然
廢れて又顧るものがなかつた之れが鎌倉時
代になつて來ると一般倫理思想の普及と共に
藤原時代の汚點を一掃して日本固有の美
を發揮するに至つた

▲常盤御前は如何なる人物か 鎌倉時代と
謂つても其初期と中期とは甚しい相違があ
る初期は總べて人心混濁たるの時代である
此の混濁たる時代は勿論男女の道も非常に
紊れるものである近頃は明治維新の當時に
於ても其通りで諸名士が遊女の腹を腹まし
た例は乏しくない源平の争亂時代は人道は
するに及ばなかつたに因りて鎌倉時代の女性に
之を平安朝時代の女性に比すると適に倫理
思想に富んだのである女子の貞操は日本固
有の美である藤原時代には此の貞操は全然
廢れて又顧るものがなかつた之れが鎌倉時
代になつて來ると一般倫理思想の普及と共に
藤原時代の汚點を一掃して日本固有の美
を發揮するに至つた

市内特約店
製造元
伊勢屋 三河屋 勇三郎
電話新二一〇番
電話舊二二〇番

賜の究研は善改の質品
ぬれ羽色高
砂液體
警視廳認可しらが赤毛染

プレスト洗粉
定價
特別 金拾五
同袋入 金七拾五
同袋入 金七拾五
同袋入 金七拾五

婦人は何故に 交際せざるか (下)

下田 次郎

佛蘭西人は随分交際と婦人が社交界に
出るが、其に伴ふ注意を怠つて居ない。
即ち衣服や指輪は氣を遣ひ、同時に其席に
臨んで如何なる話を爲すかと、話の選擇
を怠らない事である。日本婦人は如何か、衣
服や指輪の選擇には大抵三日を費して居る
が、話題などは、云々事に就ては少しも意中
に無い。十中八九分九厘迄迄、高貴なる
話を持たないから其位置とは大變に差
のある事と云ひ合せて居る。近頃であれば
新華が出版したとか、何とか其れ以外何
趣味ある事を話せぬ、何うぞして婦人が
今少し斯る點に覺醒する處があつたらば、
交際と云ふ事も出来やうと思ふ。左程何も
専門に渡つた話を持たなければ成らぬと
云ふ譯で無い、何の様な方面の話をされて
も、返答に困らぬ事、相違なく、相應な受
け容への出来る事が望ましい、女子に限ら
ず男子でも尚ほ其通りである、我國人の癖
として左程深く研究して居る事でも無いに
自分は此専門の仕事をして居るから、他の
事は知らぬでも可い、云々風事を言つて
居る、是では至つて世間が狭く、交際等が
出来る筈が無い、各方面に渡つた知識を持
つて居らねば困る、婦人が男子にも参考と
成る程の話が出来、他人を益する様な話を
持ち度いと常に其處に心を配らねばならぬ
からと思ふ、其れに於て、讀書をしな
ければ成らぬ、程度は低い、讀み易い婦人
雑誌に許りたらず男子の讀むものをも婦
人が讀むやうで無ければいけない、現に男
子の讀むものを讀み、有る婦人は全く無
いと云つて可い位でせう、會話に依つて人
を魅するやうな婦人は絶無と云つて可い
せう、だから婦人の地位が何時迄も低い
です。

婦人と朋友

事が出来たらば、自分は自分一個の著作
に倍する有益なものが出来ると思ふ、と、
良人が妻に對する慰勞の之れ程切なるもの
を見ない、婦人は此程度進歩せねばならぬ
要するに婦人が今少し眞面目に修養につ
めたらば交際等と云ふ事も出来るの
で有らうと思ふ。

馬子にも衣裳髪容と云ふ言葉は能くお婆さ
ん達から聞く處ですが、誠に吾人を欺かさ
る言葉だと以前から思つて居ました、随分
如何はしい御様子の方で、ソツとした衣裳
を着て相當の取扱ひを受けて得る處を他目
思ふ。



(通路車馬) 中市濱横

接吻の歴史

西洋では接吻といふ事は餘程の昔よりの流
行で、希臘羅馬の隆盛時代から戻りて男女
間の愛の表示として行はれて居つた、それ
で今日歐米にあるキスといふ事は歴史的
由來のある事である。日本と交際し始
て知つたのは譯が違ふ、日本でも實際は
内々で行はれて居つたかも知れぬが何種社
會の表面に顯れて居ないから先無いと云つ
て可からう、キスのない日本國は吾々の
眼からは如何にも殺風景に見える、是も
國人の自慢である、然り、西洋は接吻の國
である、接吻を大道で居る公園で行ふ、劇
場で行ふ、主人が毎朝出勤の前門口でも、
愛する人が遠方から來た時でも、或は遠方
に去る人を送る時に停車場のプラットホ
ームで公衆の面前でも行ふ、夜でも、晝で
も、人の居る所でも、居ない所でも、必要
と感じた時には、何時でも行ふだから、西
洋のキスには色々種類がある、冷淡なる
キス、高慢なるキス、虚偽のキス、
人前飾りのキス、隠れてのキス等である
が、事實は眞に愛情が面に表はれ、唇を
五體靡る程の接吻と云ふは極めて僅か
重に一種の虚禮とせられて居る。

甲 一寸法師と云ふのを見たか
乙 一寸法師を見た
甲 一寸法師を見たか
乙 一寸法師を見たか

大正九年
大正九年

開花香油

東洋高麗本
清酒名酒
中村新十郎

鹿はみかき

紳士貴婦人
油香昌結
ドンラック
錢拾三價定
元賣發
町物戸瀬邑福本日
堂洋太岡中

乃木ムスコ石鹼は名譽有る乃木大將
閣下の名聲と共に生れたる戦勝の好
記念石鹼にして品質の善良なる芳
香の濃郁たるは既に世上に定評あり
又其の一個毎に大形は金壹圓に小形
は金五圓に引替得べき包紙を添付せ
るを以て特色とす

全國到る處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區掃方町
製造本舖
西條石鹼製造所
振替東京田辺三ノ八

本品は煉と粉の二種あり
品質は衛生家の
最も賞賛せらる
る處なり
本舖東京
長瀬富郎

東京
東山
天野源七

奇章本餅

新案登録メリケ
ン形ニツケル鑑
入煉齒磨發賣

製粉と製練

げそぬゴカシ

用御軍海陸

象印は必が夫

助之源森藤 阪大 店理代 堂筒井藤安 京東 舖本

本品は現世化學
の進歩を標示す

阿漕物語

第五席

桃川如話口演
今村次郎速記

高敏公初めて御遊ばすと誠に容貌麗し
く、殊に妙術でございませう、謹んでお禮
を申し上げる。高敏大夫、宜い娘を持つて其
方は仕合せな奴、大分琴は能う嗜んで居
るやうに存する、目通りに於て早ういたす
やう申付けい、金ハ、ツ、有難き仕合せ
甚だ未だ申付けませう、併し折角の上
意然らば申付けませうと、高敏公は
藤江に早速琴をお聞きに達するやうに申
付けましたに依つて、直ぐに琴を夫へ取寄
せる、琴爪を掛けて、コロリと
と調べ始めました、所が此の藤江といふ女
が誠に多藝で女一通りの嗜みは能く出来
ます、就中琴は妙を極めて居る、一曲
了りました時に高敏公大に御感心遊ばし
、高敏公の徳を一時に晴し、誠に今日は宜
い心持に一盞を傾ける、酒肴を持って一ッ
コで御酒宴が始まり、右の藤江の酌で高敏
公非常の御機嫌で在るに遊ばした、高敏
大夫、其方の娘、子に召使ひたいが、高敏
うやや、金、有難き仕合せに存じませう、
甚だ不束者にございませう、高敏公は、
其方宜いといふならば、今日から手許に
召使ひ、併し金大夫、妙術の藤江に依つ
て、萬一差支へ等之あつては相成らんが
子に側で置いて別々に差支へないか、高敏
して左様の儀はございませう、高敏公は、
だ何れも遣はすといふ約束はないのや
な、高敏公にございませう、右様の事は一切
ございませう、不束なる娘藤江、御目に留
まりお手許にお召使ひ下し置かれませう
本人は固より冥加至極の事でございませ
ると、大に喜び喜んで、茲で早速娘藤江は
高敏公のお妾といふ事に相成りました、所
が高敏公は大層此の藤江を御寵愛、斯うな
ると親父の金大夫が殿様の御前儀が自然宜
うなつて参ります、外御家来方も金大夫に
悪く思はれると娘へ被附ける、娘から被
へ悪い事を申上げられると、詰り自分達の
身分に降ると思ひますから、先づ金大夫に
は自然と遠慮をする形、森氏、金大夫殿と
頻りに彼は御家中一般に森金大夫を敬ぶや
うになる、高敏公は折に觸れて金大夫へ、

金澤風俗 (子榮妓名)



是を取らせる那れを遣はすといつて、結核
な物を度々頂戴をする、其内に別に手相
功名もなきが、娘のお蔭で森金大夫は五十
石御加増になつて、百五十石と相成りまし
た、サア喜んだ金大夫、何でも子供は女
に限る、男の子は役に立たん、女の子は金
箱だといつて、當人はホクホクと居り
ます、スルと同じ御家中に梶田小源太とい
ふ奴がある、百石五人扶持を頂戴、御子
息を市之丞といつて當年二十一歳、此の市
之丞と藤江は縁で許嫁であつた、所が高敏
公のお側へ出て梶田の方へは何の御挨拶も
ないから、親父の小源太が大に不快に思
ひ、怪しからんのは高敏公、作の市之丞と
許嫁になつて居る藤江を御取りをされる
いふは、どうも大名の御所業でない、女は
藤江に限つたことはいない、外に御意に入る
女が幾らありさうなものだ、どうも怪し
が一身の方向を通つ、世の中に淫酒のニツ
位事はない、當太守は賢明に渡らせられ、
別に點を打つ所はないがどうも近頃は分
御酒好きに相成りなされた、殊に婦人は悉
ごとく御寵愛になるが怪しからん事だ、御
家中廣しといへども面を背して御意見を申
上げる者がない、どうも困つたものだ、外
の話とは違つて家來といつて主人の口を
利くといふのは、餘り宜い事ではございませ
んから、他の人々も平生無口の小源太が大
分酔つたものと見えて、殿様の悪口などは
宜くないと、俄かに座中が白け渡つたが、
當人は一向氣がつかない、小源太を横
近付けなされるも宜いとして、主ある女を横
取りをなさるなど、いふは近頃其の意を得
ん、當太守が問男をなすつた、大名の間男
町人共なら七兩二分で堪忍をするが、大名
が幾ら堪忍料を出したるだらう、な、各
各、肩を怒らし、口紙
りをして四邊を見廻す
と、吉田善十郎が其席
に居りまして、善十郎
オイ梶田、大分御酒が
廻つたやうだ、さうい
ふ話しては甚だ怪しや
でない、外のお話を
なさい、上のお話を
とは大に御所業を聞
き惜く思はしつや、
上は主ある女を横取り
をした、問男を遊ばした、聞捨てに相成
らぬ御一言、御酒の上には存するが、お略
みなすつたが宜しからう、小源太は吉田、忌
に上の肩を持たつしやる、ない事を小源太
が申したら何とでもお答めを被るがある
と云ふに差支へはない、善十郎は何日上が
主ある女を横取りをなされた、小源太など
は始終上のお側にあつて氣がつかない、
金大夫の娘藤江を上に近頃大分御寵愛、彼
女は、拙者作の市之丞と今日此頃の許嫁
ではない、作の市之丞も彼の藤江も未だ幼
年の時、成長の後はやう買はうと、堅く
武士が言葉番へて約束をした筈を、そいた
さんが、彼女は作の市之丞の女房だ、夫を何
ぼ主人だからといつて藤江を近付けな
吉田の前だが、餘り宜い心持のものではな
いだから上は問男だと斯う申すのだ、

是を取らせる那れを遣はすといつて、結核
な物を度々頂戴をする、其内に別に手相
功名もなきが、娘のお蔭で森金大夫は五十
石御加増になつて、百五十石と相成りまし
た、サア喜んだ金大夫、何でも子供は女
に限る、男の子は役に立たん、女の子は金
箱だといつて、當人はホクホクと居り
ます、スルと同じ御家中に梶田小源太とい
ふ奴がある、百石五人扶持を頂戴、御子
息を市之丞といつて當年二十一歳、此の市
之丞と藤江は縁で許嫁であつた、所が高敏
公のお側へ出て梶田の方へは何の御挨拶も
ないから、親父の小源太が大に不快に思
ひ、怪しからんのは高敏公、作の市之丞と
許嫁になつて居る藤江を御取りをされる
いふは、どうも大名の御所業でない、女は
藤江に限つたことはいない、外に御意に入る
女が幾らありさうなものだ、どうも怪し
が一身の方向を通つ、世の中に淫酒のニツ
位事はない、當太守は賢明に渡らせられ、
別に點を打つ所はないがどうも近頃は分
御酒好きに相成りなされた、殊に婦人は悉
ごとく御寵愛になるが怪しからん事だ、御
家中廣しといへども面を背して御意見を申
上げる者がない、どうも困つたものだ、外
の話とは違つて家來といつて主人の口を
利くといふのは、餘り宜い事ではございませ
んから、他の人々も平生無口の小源太が大
分酔つたものと見えて、殿様の悪口などは
宜くないと、俄かに座中が白け渡つたが、
當人は一向氣がつかない、小源太を横
近付けなされるも宜いとして、主ある女を横
取りをなさるなど、いふは近頃其の意を得
ん、當太守が問男をなすつた、大名の間男
町人共なら七兩二分で堪忍をするが、大名
が幾ら堪忍料を出したるだらう、な、各
各、肩を怒らし、口紙
りをして四邊を見廻す
と、吉田善十郎が其席
に居りまして、善十郎
オイ梶田、大分御酒が
廻つたやうだ、さうい
ふ話しては甚だ怪しや
でない、外のお話を
なさい、上のお話を
とは大に御所業を聞
き惜く思はしつや、
上は主ある女を横取り
をした、問男を遊ばした、聞捨てに相成
らぬ御一言、御酒の上には存するが、お略
みなすつたが宜しからう、小源太は吉田、忌
に上の肩を持たつしやる、ない事を小源太
が申したら何とでもお答めを被るがある
と云ふに差支へはない、善十郎は何日上が
主ある女を横取りをなされた、小源太など
は始終上のお側にあつて氣がつかない、
金大夫の娘藤江を上に近頃大分御寵愛、彼
女は、拙者作の市之丞と今日此頃の許嫁
ではない、作の市之丞も彼の藤江も未だ幼
年の時、成長の後はやう買はうと、堅く
武士が言葉番へて約束をした筈を、そいた
さんが、彼女は作の市之丞の女房だ、夫を何
ぼ主人だからといつて藤江を近付けな
吉田の前だが、餘り宜い心持のものではな
いだから上は問男だと斯う申すのだ、

クーン白粉發賣七週年紀念品當籤番號報告

本紙前號に豫告致置候通り去る五日東
京小問物化粧品卸商同業組合事務所
於て特約店諸氏並に東京小問物化粧
商報員立會の下に嚴正に抽籤執行の結
果左の通り當籤相成候

<p>▲壹等 勳業債券 壹枚宛 五口 額面貳拾圓 壹枚宛 五口 三九二 三、一九四 四、一五二 五、五二一 七、六八九</p>	<p>▲貳等 貯蓄債券 一枚宛 貳拾口 額面五圓 一枚宛 貳拾口 八七四 九七 六一 四八五 〇〇九四 八七五 四八五 〇一〇</p>	<p>▲參等 郵便切手 五拾枚宛 五拾口 額面一圓 五拾枚宛 五拾口 八七四 九七 六一 四八五 〇〇九四 八七五 四八五 〇一〇</p>	<p>▲四等 郵便切手 廿五枚宛 壹百口 額面四角 廿五枚宛 壹百口 八七四 九七 六一 四八五 〇〇九四 八七五 四八五 〇一〇</p>
-------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------

右景品引換の義は規定の通り本日より
來る十月三十一日迄に本舖に於て景品
券と引替に贈呈可仕候

明治四十二年九月

東京市日本橋區新和泉町二番地
三井花陽堂

景品引換御芳名

(分の迄日五月九)

どなたが當籤の幸運を得られたでせう？
 大學白粉第一期擴張紀念大景品の景品引換は九月五日迄の分は別項掲載の通りであります但未だ多数の引換未了の分が残つて居ます就ては御所持の景品券の番號と本紙前號發表の當籤番號と對照の上至急續々引換方御申込下さい

大學子白粉

甲種	乙種
肥前諫早町 名古屋市末廣町 肥前佐賀 名古屋市末廣町 久留米市三番町 大阪市南久寶寺町壹丁目 大阪市南久寶寺町二丁目	東京市小石川區丸山町十一 和歌山市北ノ新地二丁目 金澤市青草町 常州下館田町 静岡市鐺物師町
石丸喜一郎 村上柳善庄 小柳庄助造 村上柳善庄 吉武武助 冬武武助 野村外吉	芳屋商店 吉方徳右衛門 中合名會社 佐野屋平造 平尾萬壽堂
大阪市東區高麗橋五丁目	大阪市東區高麗橋五丁目

大學白粉發賣元景品引換所 矢野芳香園
 景品の引換は大阪本店に於て取扱ひ支店に於ては取扱ひ不申候

ケムケム香水

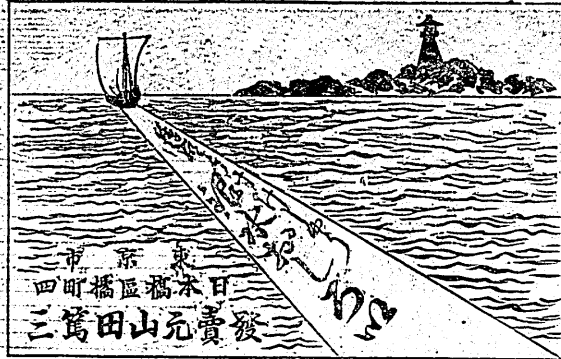
堂王龜岡龜京東舖本

婦人小間物卸商店は？
 日本橋區馬喰町三丁目 西宮悦太郎

色黒人に告 肌を艶白ならしめんと欲せば牛乳浴乳浴に勝るは
カラークリーム
 香気濃郁として香水 輸入元 オークー商会

けいちょう
 時計クサリ一式
 指輪磁石類
 煙管問屋 伊藤大太郎
 振替口座二六八五

東京星野の人造麝香
 登録商標御注意を乞



賞花香水
三十三号以上六號以下
三十三号以上六號以下
三十三号以上六號以下

獨之國
流々愛用品
けいせき香水

此程米國聖ルイなるガスリー博士の語れる所に據れば博士は一頭の犬の頭部を切取りて首尾克く之を他の犬に植付けたるのみならず斯くして作られたる犬は二十六分間に亘りて生息し此間頭部と體腦が相連絡したるを證明し得たりと云へり即ち心臓は頭部に於て連絡せられたる動脈を通じて血液を送り頭部并に體腦を營養し之に對して體腦は身體各部に神經知覺を送り二十六分間に亘りて能く各部の機關をして其本能を行はしめたるものにして例へば眼は動くこと自在にして誰と醫員を見廻すを以てガスリー博士は犬の頭部に自覺あるや否やを一層確めんとして自ら手を振上げて恰も犬を打たんとする姿勢を示せるに眼は忽ち瞬きして之を避けんとせり是れ體腦が知覺を有し眼を通じて送られたる感電をば瞭解したることと示せるものなるが體腦に於て被りたる感電も亦頭部に於て之を感ずることを得たり即ちガスリー博士は海に犬の背後に廻り鞭を以て犬の體腦を打ちたるは正しく體部に於て被りたる感電の頭腦に通じたるものといふ可し茲に於てガスリー博士は手手以て頭部を撫で廻したるに忽ち尾を打振り口笛を吹くや其の何處よりするやを探らんとするもの如く此際を發すれば即ち動搖の色あり味覺眼電の試験は之を試みたれども體腦運動の爲め動やもすれば頭部の縫目を破らんとする虞ありしを以て之を中止するの止むなきに至れり此の時頭部に瘻を生じたりと覺し脚を擧げて之を掻かんと焦るにぞ醫員は百方を盡して之を取除めんとしたるも其甲斐なければ遂にクロロフォルムを使用せんとしたるに此時遂に絶息し終りて心臓は運動を止め體温は次第に冷却するを見たり是れ頭部を掻かんとしたる時頭部に於ける血管の連絡を破壊し去りたるに因るものなる可く衛生に盡力したるも遂に其甲斐なかりき要するに此實驗は將來に於て尙ほ一層の完全を來し延びて人間にも之を應用し得べきことを證するものにして現にアンドルー・カーネギー氏の如きは我若し死に願せば宜しく強壯なる體に我頭部を植付けて長命を計る可く若し

頭の取替へ
斯くして十年の長命を得ば我は喜んで四倍を擧げに答へらる可しと云へり

鼻糞を穿る病の原因
鼻の衛生に就ては近時注意するものが多いが、これらも尙ほ注意の届かない處が多い、畢竟家庭衛生の不完全から父兄が學童に對する監督の足らないに原因するのだ。
●何れの家にあつても學童の登校する前には、如何に不性ものとも朝起きると先づ顔を洗はせ、手を清めさせる、口中を清浄にして頭髪を洗はせ、今日一般に爲し來たる處であるが、是れ以上に注意するものは殆んど無いと云つて宜いのである。
●然るに單に之れのみにては不充分である

だ、父兄が如何に注意をしても容易に其習慣は止むるの無い、習慣性になる鼻の穴が常に鼻を痒く成て何うしても指を入れずには居られぬものである。
●殊に精神に富みかからざる不快を感ずる發疹の如きは、掻痒ある場所をば不潔なる爪にて矢體に引掻くので、皮膚の損傷した處から爪の中にある病菌を送つて、多くは炎症を起したり疹癩を起したり爲るのである
●塵埃はたゞ爪の中のみであるものではなく、鼻の中にも随分あるものだから、鼻等の掃除を十分にさせなければ意外の病菌を受け付けて悔むことが往々あるのだ、然るに斯様の細事には餘り構はない人が多しのは嘆はしい事である。
●故に學童が學校へ出る前には、父兄が十分注意をして爪の垢を掃除するやうにするが好い、各自が此の心懸けを有するやうになれば、外部より來たる處の疾病は三分の一以上の減退を見るに至るであらう。



皺のいろいろ
▲氣惱み皺 皺には種々あるが、其中で最も人の目に立つのは、眼と眼との間に刻まれた上下の皺である、此皺は種々氣の惱みから出来るので「氣惱み皺」と云ふ。學問に身を委ねて居る人や、銀行などに出て毎日に精算計算する様な人達は割合に早く此の皺が出来る、又一家の主婦が家事の爲に絶えず肝煎心配をするると直に此皺が腫を取る、ついで此間まで若々しい花嫁姿を映した皺が、今日は眼と眼の間に深い皺が三本出来たのを寫してゐると秋眉するは有勝の事である。
▲要愁皺 氣惱み皺は大抵二組が三組であるが、此要愁皺は矢張り幾筋かの組から出来て居る、出来る場所は左右の眉間の間又は横一文字に刻まれる、額の皺が其である、物を視るのに眉毛を上げて見る癖のある人は此皺が早く出来る。
▲鼻の皺 鼻は一名年皺とも云ひ、老人の口の邊や眼尻などにある皺が是である、出来初は鼻の鼻位にしか見えないが、段々擴充して行くやうな鼻と鼻の橋に眼尻から遠慮なく横の方に延長し、鼻に醜いもの

●學童の衛生に就ては近時注意するものが多いが、これらも尙ほ注意の届かない處が多い、畢竟家庭衛生の不完全から父兄が學童に對する監督の足らないに原因するのだ。
●何れの家にあつても學童の登校する前には、如何に不性ものとも朝起きると先づ顔を洗はせ、手を清めさせる、口中を清浄にして頭髪を洗はせ、今日一般に爲し來たる處であるが、是れ以上に注意するものは殆んど無いと云つて宜いのである。
●然るに單に之れのみにては不充分である

だ、父兄が如何に注意をしても容易に其習慣は止むるの無い、習慣性になる鼻の穴が常に鼻を痒く成て何うしても指を入れずには居られぬものである。
●殊に精神に富みかからざる不快を感ずる發疹の如きは、掻痒ある場所をば不潔なる爪にて矢體に引掻くので、皮膚の損傷した處から爪の中にある病菌を送つて、多くは炎症を起したり疹癩を起したり爲るのである
●塵埃はたゞ爪の中のみであるものではなく、鼻の中にも随分あるものだから、鼻等の掃除を十分にさせなければ意外の病菌を受け付けて悔むことが往々あるのだ、然るに斯様の細事には餘り構はない人が多しのは嘆はしい事である。
●故に學童が學校へ出る前には、父兄が十分注意をして爪の垢を掃除するやうにするが好い、各自が此の心懸けを有するやうになれば、外部より來たる處の疾病は三分の一以上の減退を見るに至るであらう。

だ、父兄が如何に注意をしても容易に其習慣は止むるの無い、習慣性になる鼻の穴が常に鼻を痒く成て何うしても指を入れずには居られぬものである。
●殊に精神に富みかからざる不快を感ずる發疹の如きは、掻痒ある場所をば不潔なる爪にて矢體に引掻くので、皮膚の損傷した處から爪の中にある病菌を送つて、多くは炎症を起したり疹癩を起したり爲るのである
●塵埃はたゞ爪の中のみであるものではなく、鼻の中にも随分あるものだから、鼻等の掃除を十分にさせなければ意外の病菌を受け付けて悔むことが往々あるのだ、然るに斯様の細事には餘り構はない人が多しのは嘆はしい事である。
●故に學童が學校へ出る前には、父兄が十分注意をして爪の垢を掃除するやうにするが好い、各自が此の心懸けを有するやうになれば、外部より來たる處の疾病は三分の一以上の減退を見るに至るであらう。

最新 流行の 谷子
東京市日本橋區本町
天野利助

アキツ石 齧
本橋區本町四丁目

前帶留 金具 郵商
東京市日本橋區本町
信鈴采園 藏



女は弱く母は強し

ピクトル、ニューターが「女は弱く母は強し」と云はれたが、實に至言である婦人は處女時代には思想が薄弱であるが、一旦嫁して夫に事へ、子供を養育する様になつては、以前とはガラリと變て意思が非常に強固になる、と云ふのは獨身の時分には、吾と云ふ觀念が始終離れ離れな、事物を見聞するにも、是非善惡を判断するのでも、悉く此觀念から割り出して来る、隨つて我慢にもなれば放逸にも流れ易い、然るに其が夫に奉仕する境遇となつては、狭義の吾と云ふ觀念が去つて、全く自分一人の利害得失は忘れて了ひ、而かも一冊の勇氣さへ加つて、真心から盡瘁する様になる、かくてこそ内助の功を究らし能ふのである、補正成の歌に「身のために君を思へば二心きみを思はず身も思はず」と詠まれたのがあり、又「眞忠は忠を忘れ眞孝は孝を忘るるにあり」と云ふ言葉もある位で、自忘れて他の爲に盡すといふ獻身的努力がない時は、人に使はれて立派な仕事は出来ず主婦となつては、其家を完全に治めて行くことが出来ぬ、又た勇氣にして、單に吾と云ふ考から出た勇は、匹夫の勇となり、個人の觀念を去つて社會國家の爲にする勇氣は眞の勇氣となつて、立派な行ひが出来るのである。

▲三つの養生、尙ほ一言申添へまするが、身體に於ける養生の根本となる可ものは、精神の養生である、心の苦勞は一番身體に影響するものである、それから家の養生が必要である家の養生と云ふのは家内に於ける一切の事即ち養老、看護、育児、教育、交際、經濟等萬端洩れなく巧に掌ることである、家に借金があつて其爲に常々心を亂されて仕事も手に付かない様なことでは身體の養生なんか出来ぬ話ではない、心が修つて家が修まり、而して後始めて身體の養生が出来るのが、此三つの養生は其中どれも缺く可からざるもので、丁度理の如くに通り合つて行つて例へば身體の養生を爲やうと思つて、家事を放擲し、修養もしない様では、到底健全なる體道が出来るものではない。(無庸申す)

俳句披露

對塔塔更隣宗匠選

月鳴蟲や一入ものあはれ 東京 白井良
夕日かけ木樞に殘る住居 大阪 水千喜
垣腰や巻のしつかを蟲の聲 京都 山月
鳥の家に憐添るや蟲の聲 京都 山月
重さうに露持秋のさかり哉 京都 山月
日のうちは居ても草の葉 京都 山月
似た様な家構へして花木樞 京都 山月
露持てうねる妻や秋の花 京都 山月
秋咲て井筒の道を塞ぎけり 京都 山月
似合へへの垣根や花木樞 京都 山月
秋咲けて戻る主や花木樞 京都 山月
日のうちも鳴るる也昔蟲 京都 山月
草分けゆけは塚あり蟲の聲 京都 山月
人は發てしつか夜や蟲の聲 京都 山月
咲亂れなからも秋の詠め哉 京都 山月
夕暮や荷馬車木樞の戸 京都 山月
木樞止てい蟲のつら 京都 山月
水樞咲垣を境や離れ家 京都 山月
甲して清し垣根の白花木樞 京都 山月
飛々に家ある里や花木樞 京都 山月
大庭もせまし秋の盛り 京都 山月
垣根も露散らし秋の花 京都 山月
庭根も咲つ、きけ秋の花 京都 山月
庭根も咲に取られて秋の庭 京都 山月

次回課題

渡り鳥 初秋 紅葉 (九月十五日投稿)
(規定) 一題五句以内、八句以内、二題以内、
右規定に達しなば、姓名を添へて、
投稿所へ、岡山縣邑久郡大宮村藤井
竹内 東 隣

赤十字石鹼

(1) 凸坊と凹坊とが、お爺さんにお金を買つてシヤボンを買ふと相談し、やがてシヤボン屋に行き、凸坊は大變きれいなを買ひ、凹坊は博愛赤十字石鹼を買つた。

(2) 家へ歸つて、使つてみると、凸坊のは泡ふくは出ないけれど大變よくかちてすべくする。凹坊のは泡ふく大變よく出るけれどかちがきしする。

(3) 學校から歸つて墨や「インキ」で汚れた手を洗ふと凸坊のはすべくかちる。凹坊のはおちるにひまがわる。凸坊は得意になつて喜ぶ。凹坊は泣き顔する。

(4) 此度は石鹼玉をした。凸坊のは竹の先に小さなのでてすく消えてしまふ。凹坊のは大變大きなのが空高く飛ぶ。

(5) やがて冬になると、凸坊の顔は大變あれでひびかできる手足はしもやけあかざれになる。凹坊はだん／＼きれいなになり、顔も手も足もすべすべする。

(6) 此時父は説明して云ふ、悪い石鹼は、曹達が強き故、時は好くおちるけれども、後に害ある故以來は必ず赤十字石鹼をお買ひなさい。お爺さんもお母さんもお感心する。

化粧料
美生木
東京長尾養生堂

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候
節は乍御手数書面中へ一東京小間物化粧品
商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御印記
被成下候様願上候



ハスタ石鹼
本舗 東京横山町 花王白粉 脇田盛眞堂

紅屋勢 大貫幸吉
東京市馬喰町三丁目
振替口座一〇八三四

- 花簪各種 洋銀簪各種
丈長各種 曲簪各種
木櫛各種 紅白粉各種
夜會各種 縫取各種
リボン各種 東菱各種
モス絞各種 高流各種
鏡各各種 柳引各種
改良各各種 高流各種
絲卷各各種 柳引各種



高評石鹼
壽美禮おしろい
THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE
このおしろいは、愛媛県君の食糧を補給し、衛生の進歩に伴ひ日新改良の方
針を採り、繁店獨特の化粧的炭水素の新成績、これに欧米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑し、あれば白粉の特性として、毫も間然する所な
く、能く顔膚を艶美ならしめ、天然の脂質を奪ふ事なく、殊に高雅なる芳香は
一般として長時間保続するの性あるが故に、宴會祝席等雑踏の場、に臨み
て衛生上有効の逸品なり。



壽美禮水おしろい
SUMIRE WASHING POWDER
このおしろいは、洗滌劑、洗滌美禮おしろい粉



製 造 本 舗
東京市東區元町二番五番
西關代理店大阪南區大橋
支店 林組 小倉合
各店 品粧化物間小

高評石鹼
本舗 東京横山町 花王白粉 脇田盛眞堂

大工場各鑛山應急工アルボース
本舗 東京 浅井本店



ウツラ石鹼
無鉛毒
芳香馥郁
キンダおしろい
本舗 東京 浅井本店



本東本 井善 東京錦油



ウツラ石鹼
名譽金牌受領

上等夜會櫛髮櫛製造
東京浅草藏前片町 永峰セルロイド製品製造所
多少に拘らず一應御照會御注文御引立の程奉願上候

麝香入無水石鹼
神戸鳴行社
ライオン歯磨粉元
大親店 小林富次郎

展發大の粉洗スミス



非常なる好評を以て全國に迎へられたる

スミス洗粉

他品に優越せる品質と香氣を以て臻る處として
 歓迎せらるゝスミス洗粉を店頭に備へて信用
 と利益の増進を謀られんこと

英國 倫敦市 タウン 街

英國皇室御用達

スミス化粧品商社

大阪市東區道修町四丁目

東洋總代理店 三共商會

長電東貳壹參貳

イロハ順

- | | |
|-----------|--------|
| 日本橋横山町貳丁目 | 脇田盛眞堂 |
| 同 馬喰町三丁目 | 田中花王堂 |
| 同 横山町三丁目 | 柳下藤兵衛 |
| 同 通鹽町 | 大和屋小兵衛 |
| 同 横山町二丁目 | 天野源七 |
| 京橋區銀座二丁目 | 佐々木商店 |

東京特約店

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

スミス化粧品商社

毎月一日、十一日、二十一日。三回發行

廣五號活字拾九字詰發行合同金貳拾錢

編輯兼發行人 鈴木 木 久 七 印刷所

東京市日本橋區千代田十五番地 東京新聞社



佛人の日本観

佛國エドワード伯は有名な好遊家にして又た女權を主張するの著述家なり日本に來遊すること前後三回毎に東洋の文藝を研究して其見聞を發表せり今六月一日發行の佛國月刊紙を見るに伯の一文あり題して「日本の教育の發展」と云ふが如き情勢を以て其の社會狀況を以て佛國の社會の石を以てするべきか

中世の教育に於ける日本の教育は恰も歐洲

見ざる處なり父母は幼兒の成長幼時を道徳

して快ならしめんと勉むるもの、如し孝義

の念は實に茲に胎せらるるものならん然るに

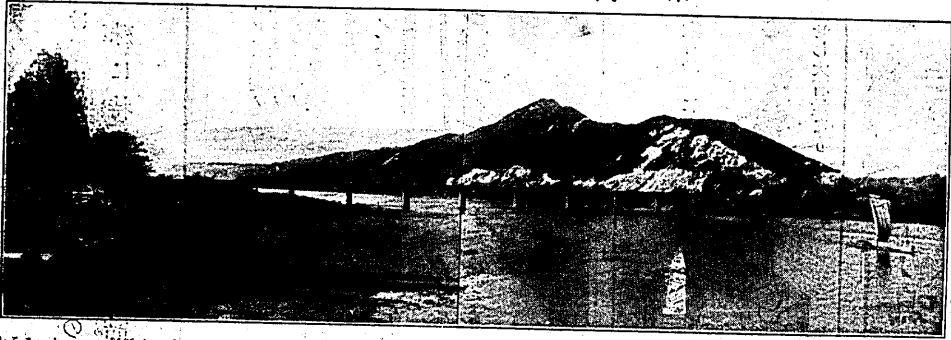
近時に至りては如何に奮起せんとすか

員の關係状態は今や識者の最も懸念する

處となれり父母の子を慈むは古來の習性

して固より不文法なりしに今や不文法を忘

(米代川の橋) 梁橋の川代米



近世の諸國に於けるものとなし且つ多數の新制度を採用せし其業の至難誠名狀す可からざるものありしならん然りと雖も其改造たるや唯徒に皮相に止まりしは惜むべき事なり而して改造に費せし時日は殆んど五十年其間成敗被せしもの多かりしも要するに外果あるものは黒白に論なく悉く之れを容れしに過ぎざるべし古來日本は小

見本位にして其幼少擯育するの狀は他國に

近時に至りては如何に奮起せんとすか

員の關係状態は今や識者の最も懸念する

處となれり父母の子を慈むは古來の習性

して固より不文法なりしに今や不文法を忘

●注意●

右の通り報告候也

●客● 丙號當選番號所持の商店員

●甲● 景品價格五拾圓づゝ、貳枚

●乙● 同 貳拾圓づゝ、貳枚

●丙● 同 五圓づゝ、拾枚

●丁● 同 壹圓づゝ、五拾枚

第一回抽籤の景品番號券は全部景品付に候間引替未濟の方は御失念なく至急大阪中山太陽堂へ本券御送付引替御請相成候は、自然御當選の有無判明致し候に付書留郵便を以て太陽堂より直接御送付可申上候

最も多き興味を以て迎へられたる

再度景品券抽籤結果發表

クラブ洗粉の東部に於ける大盛況を祝し發賣したる大景品再度景品券抽籤は規定の通り九月十七日東京市日本橋區馬喰町東京小間物化粧卸商同業組合事務所於て特約代理店及東京小間物化粧卸社員立會の上最も嚴正に執行したる結果左の通常籤せられたり

- 甲● 景品價格五拾圓づゝ、貳枚
 - 乙● 同 貳拾圓づゝ、貳枚
 - 丙● 同 五圓づゝ、拾枚
 - 丁● 同 壹圓づゝ、五拾枚
- 景品價格五拾圓づゝ、貳枚
 八一四、一〇六〇、
 同 貳拾圓づゝ、貳枚
 七七八、一〇七五
 同 五圓づゝ、拾枚
 一三四、二二〇、二三八、
 四六〇、五二九、九〇五、
 同 壹圓づゝ、五拾枚
 一、二四九、一、四二二、
 一、〇六七、一、一七〇、
- 景品價格五拾圓づゝ、貳枚
 一、二四九、一、四二二、
 一、〇六七、一、一七〇、
 一、二四九、一、四二二、
 一、〇六七、一、一七〇、
- 景品價格五拾圓づゝ、貳枚
 一、二四九、一、四二二、
 一、〇六七、一、一七〇、
 一、二四九、一、四二二、
 一、〇六七、一、一七〇、
- 景品價格五拾圓づゝ、貳枚
 一、二四九、一、四二二、
 一、〇六七、一、一七〇、
 一、二四九、一、四二二、
 一、〇六七、一、一七〇、

高評石鹼

開花ススク石鹼

當商標の廣告を見て廣告主に御照會相成候
節は手御書面中へ東京小間物化粧品商
報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被下
様願上候

特許金銀受領

麝香入無水石鹼

東京勸業博覽會に於て
一等賞を受領す

一號及二號は品質優良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂ひ數日身邊に薫
二號は品質優良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂ひ數日身邊に薫

羽車石鹼 化粧衛生經濟ラ線補ス
東京新町芳誠會

香水の代用を爲す 卅五號は芳香韻郁として化粧衛生經濟を兼備せし大石鹼なり

戸鳴行社
マイナミ番屋發賣元
代理店 小林富次郎

千代田香油へ純粋ノ香油ヲ精製セシモノニシテ毛髪ノ
發育ヲ助ケ脱毛ノ惡癖ヲ矯正ナシ殊ニ其高貴ノ
芳香ハ香水ノ兼用ヲナシ毛髪ノ惡臭、フケ等ヲ防グノ
特効アルガ故常ニ愛用セラルンバ漆ノ如キ美シキ毛髪
トナル事疑ナシ

大瓶三拾五錢 中瓶二十五錢 小瓶十七錢
東京日本橋區馬場町四丁目
千代田白粉本舖 山岸三之助
電話浪花三七九番

發賣元



カメリヤ粉

洗粉

カメリヤ洗粉は完全な
高等美身料として品
質優良なるが故に愛用
者も亦頗る盛なり

郎次富林小 元膏發

ライオンはみがき

家庭用には御徳用の大袋入りあり

容器と包装の費を省きて夫れ丈け量目を増加し其名稱の如く大袋入なれば家庭の常
用品として至極御徳用品なり 殊に特製の二重袋詰にて亦御保存にも能し

紳士貴
婦人間
高評ナル煉香油リリーシム

東京通塩町 白川翁玉堂謹製

ウツラ石鹼

東京 天野巖五郎

パスダ石鹼

東京 脇田

紳士貴婦人用
結昌香油
ドンラク

定價三拾元
發賣元

日本橋區本町
岡中太洋堂

真正無毒
白粉

本品は我同盟國より輸入せる最新最良の原
料に貴重なる芳首を附加せる他比類
なき白粉にて先祖傳來的の陳腐なる品にあ
らず一度御試用の榮を賜らん事を
東京日本橋區新和泉町

本舖 三井花陽堂

時 報

商標保護の前途

商標保護の前途 清韓に於ける日米商標條約締結後日本と英、佛、獨、露各國との間に於ても各別に其締結交渉中なるが其の完成後に於ける商標保護の効果を程度に關し農商務當局者の語る所に依れば韓國に於ては既に特許法の制定實施に依り締結國相互に於て完全に保護の實を得有するに至る可きは勿論なるも一方清國に於ては未だ同法の制定なきのみならず其前途の見據附かざるを以て該條約締結せらるるに至るも到底完全なる保護を得べきにあらざる即ち該條約に基き締結國人民が對手國の法に依り之が登録を経たる物以外の各種の商標に關しては依然之を保護せらるるの途なきを以て假令條約完成の上に至るも清國商標法にして其制定實施を見る以上は從來と同様依然舊商標條約の條を絶えずに維持せしめしむるに依り米人以外の外國商人の商人中特許令に依り米人以外の外國商人の所有せる商標と同一の商標を得得る類似の商品を製造販賣する者續出外人は大恐慌を起し領事に善後策を迫り治外法權の一部撤去を希望し居れり

條約改正の要點

條約改正の要點 條約改正に付ては外務省は外交上より大藏省は經濟上より農商務省は産業上より調査することとなり夫れ々準備調査委員を設け目下頻りに調査中なるが各省の調査結果を待たずして條約改正委員會議を組織し各省よりの調査案に依つて大體の條約改正案を協定すべく今同條約改正は重きを關稅に掛くは勿論なるも其の他海關貿易權及永代借地權の回復並に移住制限の撤廢其他二三の箇條に付て是非其改正を要するの點あり夫等に關しても昨今頻りに研究中なりと

關稅法改正の調査

關稅法改正の調査 關稅の賦課徵收の手續貨物の輸出入に關する制限其他貨物取扱いに關する關稅内部に於ける繁雜なる手續を改廢し以て關稅行政の根本を更せんとするの議あり而して本問題は四十四年に於ける條約改正とは別箇の問題なるを以て之れと關し調査するの必要なきも現行關稅法は三十二年の制定に依り爾來實地運用の結果上記の如く更改を要すべき幾

三惡税と實業派

三惡税と實業派 三惡税廢止案に對する一般實業界の意向を聞くに現内閣の財政計畫は比較的彼等の希望に副へるの跡あるより多少緩和の姿を呈し税額漸く鈍り來れるが如し就中野、西村其他實業會議所の派の實業家は表面前會議に於ける當時其方針毫も異なるなく必ず目的を達すべしと聲明し居るも内實は頗る軟化し來る議會に於て他黨中より三稅廢止案を提出するものなきは或は進で之が提案者たるを辭せざるべきも既に彼等は前日の意氣を鈍き居れば何處迄も所期の目的を貫徹せん爲めに努力するが如き事はなかるべく單に行掛上



景全列陳(催主丹白西大)り振ひ結の髮

本年貿易の前途 入超の趨勢は今尙改まらず八月末累計は八千三百萬圓と云ふ巨額の入超を示すに至りたるが本年度の入超も大體此邊を以て頂點と見る可きが如し但し本年五六月の頃財界小康の當時多少輸入品の注文を爲したるが如き形勢あれば本月より來月に掛り此等注文品到着の結果又々多少入超の度を加ふるに至る可きも今後生絲の繼續輸出其他と共に追々回復せらるるに至るべきは疑なしと野中關稅課長は語れり

普通一片の申譯的行動を爲すに過ぎざるべしとは一政客の語れる所なり

表發號番籤當品景念紀年週五賣發驗石香麝印ダクラ

拜啓時下秋冷之候益々御繁榮之段奉大賀候降而毎々御厚情御引立を蒙り難有奉感謝候陳者今同ラクダ印麝香石驗之儀滿五周年に相當候に就ては聊か平素格別之御厚意に酬いん爲め壹千圓を限り粗景并に抽籤券附大賣出仕候處意外にも非常なる御高評を賜はり追加に追加に遂に壹千四百圓を賣盡し候は是れ偏に各位が御熱誠を以て御販賣被下候結果と難有奉謝候就ては右抽籤之儀本月十日小間物商組合事務所に於て執行可仕之處都合上拾貳日に延期致し尙右場所於て爲め立會諸氏の承諾を経て柳橋柳光亭に於て左の諸氏立會の上嚴正なる抽籤を執行し左記の通り當籤確定致候間引換券記載の規定に基き速に引換方御申込相成度此段御報告申上候也

當籤番號

Table listing lottery numbers and names. Columns include prize levels (壹等, 貳等, 參等, 肆等, 伍等, 陸等, 柒等, 捌等, 玖等), ticket numbers, and names of winners or participants. Includes a section for '景品引換の注意' (Lottery Prize Exchange Notice) and '景品引換の注意' (Lottery Prize Exchange Notice).

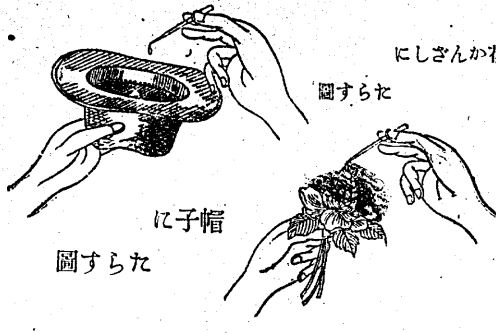
本舖 東京市日本橋區本石町三丁目 井上太兵衛

香水原料

オリヂナル、パーヒューム

かうすわげんれう
 一瓶にて半年以上使ひ得る香水原料
 一日一滴以上を用ゆるの必要なし
 普通香水の二倍の濃さを有す
 唯一滴にて一週間以上
 芳香を保つ二瓶の量二百八十滴以上
 正價 一圓二十錢
 外に書留送料金十二錢

手巾、花簪、リボン、婦人、まげ入
 襟飾、帽子、報知社發賣禁止標其
 他男女襟裏等に最も適切也



東京、大阪、京都、名古屋、その他各地有名小間
 特約店
 發賣元 (東京) 安藤井筒堂
 象印齒磨本舖、蠟燭、水天宮前

三十年前の日本の生産業上の商賣は具に幼稚なものであつたが、三十年來長足の進歩を遂げると同時に産業の性質が變つて來た。従來日本に會つたものは非常に粗悪であつた。元來あるものも漸々生活の程度が高まつて、風俗が變るに隨つて、同一の物も餘程改良され進歩されたので、甚だしいのは性質其物を變する様になつた。會つて吾々は決して髪を斷つて居なかつた。故に帽子は冠らなかつたが、今日は全國悉く髪を斷つて帽子を冠り、帽子其物か或一の産業として成立つた。それから一世紀といはれぬが、靴を穿く人が年々倍増して來て、此の産業が新に起つた。斯ういふ物を數へて來ると、所謂製造業の新に起つたものが多く、大なる製造業は家庭に於ける小さな製造業など、總て製造其物が新に興り、又従來の製造が性質を變へて起り、若くは改良され、物が漸々増して來るから、商賣其物も従來の商賣以外に新たな商賣が多くなつて來ると思ふ。

國の文明に伴つて必ず此都府は膨脹するもので、近來東京といふ都府の膨脹は異常で、三十年間に倍の進歩となつた。然るに日本の人口は僅に四割、日本の人口増加は四割に充たぬに都府が倍以上膨脹したのは、商工業の發達に外ならぬので、商工業の發達は世界に於ける都府に大膨脹を爲しつゝ、あつて、此勢は進む事急にして止まる事がない、何時かは止まる所があるかも知れぬが、概ね世界で漸々發達する都府は皆最も盛に膨脹する、時に地方に於ては人口が増さないが都府の人口が盛に増すといふ國がある位のことである。此の如き形勢を呈するのは何故であるかと云へば、全く此の物質の文明の進歩が種々の便利を抄らすので、運輸交通の便、通信の便、其他種々々々商工業の機關が備はつて、而して都府に大なる商工業が勃興する爲めに、人口が次第に吸収されると云ふ譯である。故に概括して論ずれば、東京の商業は日々に盛になるに相違ないので、國の富の發達は勿論國運の發展に伴つて増すには相違ないが、其増す比例が恰も人口の増殖に平均して四割に出でぬと云ふ、都府は倍以上になる、富も亦平均して四割で、諸君の御きは國家の富に取つて、國家の富の分配に取つて最も必要で大切の機關を持つて働いて、あると信する、同時に日本は今方に風俗の渦中に投じて、殊に産業革命の渦中に投じて大なる變化を爲しつゝある。

つて帽子を冠り、靴を穿く人が年々倍増して來て、此の産業が新に起つた。斯ういふ物を數へて來ると、所謂製造業の新に起つたものが多く、大なる製造業は家庭に於ける小さな製造業など、總て製造其物が新に興り、又従來の製造が性質を變へて起り、若くは改良され、物が漸々増して來るから、商賣其物も従來の商賣以外に新たな商賣が多くなつて來ると思ふ。

實業家の前途

都府の發達は産業に在り

つて帽子を冠り、靴を穿く人が年々倍増して來て、此の産業が新に起つた。斯ういふ物を數へて來ると、所謂製造業の新に起つたものが多く、大なる製造業は家庭に於ける小さな製造業など、總て製造其物が新に興り、又従來の製造が性質を變へて起り、若くは改良され、物が漸々増して來るから、商賣其物も従來の商賣以外に新たな商賣が多くなつて來ると思ふ。



つて帽子を冠り、靴を穿く人が年々倍増して來て、此の産業が新に起つた。斯ういふ物を數へて來ると、所謂製造業の新に起つたものが多く、大なる製造業は家庭に於ける小さな製造業など、總て製造其物が新に興り、又従來の製造が性質を變へて起り、若くは改良され、物が漸々増して來るから、商賣其物も従來の商賣以外に新たな商賣が多くなつて來ると思ふ。

つて帽子を冠り、靴を穿く人が年々倍増して來て、此の産業が新に起つた。斯ういふ物を數へて來ると、所謂製造業の新に起つたものが多く、大なる製造業は家庭に於ける小さな製造業など、總て製造其物が新に興り、又従來の製造が性質を變へて起り、若くは改良され、物が漸々増して來るから、商賣其物も従來の商賣以外に新たな商賣が多くなつて來ると思ふ。

つて帽子を冠り、靴を穿く人が年々倍増して來て、此の産業が新に起つた。斯ういふ物を數へて來ると、所謂製造業の新に起つたものが多く、大なる製造業は家庭に於ける小さな製造業など、總て製造其物が新に興り、又従來の製造が性質を變へて起り、若くは改良され、物が漸々増して來るから、商賣其物も従來の商賣以外に新たな商賣が多くなつて來ると思ふ。

乃木之品

乃木之品は石炭は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戦勝の好記念品にして品質の善良なる芳香の郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹圓に小形は金五圓に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區神保町
 製造本舖
 西條石炭製造所
 振替貯金口座七七八

乃木之品

乃木之品は石炭は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戦勝の好記念品にして品質の善良なる芳香の郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹圓に小形は金五圓に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區神保町
 製造本舖
 西條石炭製造所
 振替貯金口座七七八

良純蒸溜水

神田三河町一丁目快泉堂製所

快泉堂製所

神田三河町一丁目快泉堂製所

下町の髪風

●新橋風 ▲五年が一期 髪容の結核は五年毎々々々に流行が變つて行くやうです。其れで八九年前は概して根の下つた髪が流行した。根が深く食い込んだ何れか云へば派手なものが盛んに持たれ、髪は上つた。昔は上りもせず下りもせず髪容としては一番上品な一番和の髪が流行して居ます。▲髪容の結核は中位、其れは頭の髪と體の髪好で釣合不釣合が分れ又人の好不好で一概には云へません。形は好い方が流行する。▲素人島田 其處へ行くと素人方は髪の前につまみを持たせ根の詰つた髪が流行する。▲髪容の結核は中位、其れは頭の髪と體の髪好で釣合不釣合が分れ又人の好不好で一概には云へません。形は好い方が流行する。▲素人島田 其處へ行くと素人方は髪の前につまみを持たせ根の詰つた髪が流行する。



振ひ結の髪

かきます。斯様申せば手前味を云ふ様です。私は衛生にも注意しました。何んな髪でも心を入れず紙一枚入れて結みます。▲此土地は御承知の通り江戸の真中ですから何うしてもキリッとしたのが喜ばれます。九厘の髪が流行して居る。▲髪容の結核は中位、其れは頭の髪と體の髪好で釣合不釣合が分れ又人の好不好で一概には云へません。形は好い方が流行する。▲素人島田 其處へ行くと素人方は髪の前につまみを持たせ根の詰つた髪が流行する。

●手の注意 (一)爪を尖がらして置く。常に開く前つて置くべし。(二)指の爪を赤し指を高くする。(三)絶えず手袋を用ふる。勿れ、手袋を始終使居れば手の光澤を損す。四手を洗ひたる時は必ず柔かなる手拭を以て綿に拭ひ去るべし。▲髪容の結核は中位、其れは頭の髪と體の髪好で釣合不釣合が分れ又人の好不好で一概には云へません。形は好い方が流行する。▲素人島田 其處へ行くと素人方は髪の前につまみを持たせ根の詰つた髪が流行する。

●抜取る法 指環を無理に抜く取らんとすれば、血液が指先の上りて腫れる事あり、此の場合指の根元を糸を以て結べば抜き取るに便利なり、かくて次に針をとり、細い滑の強糸を通し、注意して針の頭を指甲の方に付け、指環の下を滑らし、石輪を付けて指環にし、それより細い糸の一端を指先に掛かけ、静かに押せば、固く依りたる指環も容易に抜ける事を得べし。

●家庭と音楽 音楽の流行に連れてヴァイオリンの一つの二の三の位置を占めて居る。▲髪容の結核は中位、其れは頭の髪と體の髪好で釣合不釣合が分れ又人の好不好で一概には云へません。形は好い方が流行する。▲素人島田 其處へ行くと素人方は髪の前につまみを持たせ根の詰つた髪が流行する。

●衣服の色 昨年より本年にまたがりて隆盛を極めたお納戸は猶來春一ぱいを支配するなる可し。▲髪容の結核は中位、其れは頭の髪と體の髪好で釣合不釣合が分れ又人の好不好で一概には云へません。形は好い方が流行する。▲素人島田 其處へ行くと素人方は髪の前につまみを持たせ根の詰つた髪が流行する。

●嬰兒の入浴 泣き止むばかりの子を湯に入れては、湯の熱を見せざるにすべし。▲髪容の結核は中位、其れは頭の髪と體の髪好で釣合不釣合が分れ又人の好不好で一概には云へません。形は好い方が流行する。▲素人島田 其處へ行くと素人方は髪の前につまみを持たせ根の詰つた髪が流行する。

洗滌

石鹼

定廿。東京通橋町

白川菊王堂

東京通橋町

浅井支店

松澤ホーセン石鹼

色白く艶をだす最良の化粧石鹼(大形廿小形拾)

○到る所に販賣す類似品あり松澤名義に注意

目丁四町石本京東
屋間種藥香芳
舖本水香クスム
吉常澤松

意匠登録

いとしお玉

小僧入用

年自二十五歳迄

但し市内ニ確實ナル保證ヲ要ス

東京市馬喰町参丁目
松葉屋號

小林重藏

振替口座一四五九六

専賣

新發明

江戸川改良口紙

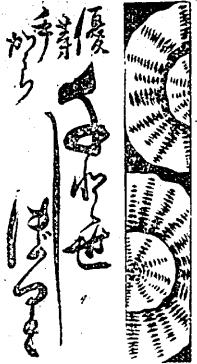
雑記習字作文帳

状紙を帖小間紙

東京通橋町

浅井支店

好評赫々



山崎屋本店

天野源七

浅井本店

森本支店

模偽品あり御注意

大學白粉懸賞答案抽籤會

大學白粉本館にては既に壹千圓の賞を懸けて答案を募集したる結果總計八萬餘に及びたるが中に就き無効の分を除き六萬二千八百三枚を得たれば規定の如く去十月午後四時より日本電報通信社樓上に於て東京特約店主并に都下有方の新聞社立會の上二等三本三本三本三本四等四本五等五本六等十本七等三本八等六本九等五百五十本の順に従ひ抽籤計より編ハナカチーフに至るまでの各等抽籤したるが清國國を始め新聞の機大臺灣等の内外より答案し來れる感況は同白粉の勢力を知るに足るべく了りて新橋花月樓に於て晚餐會を開き名妓の手踊りを餘興として何れも十二分の歡を盡して散會したり。

令嬢と乞食



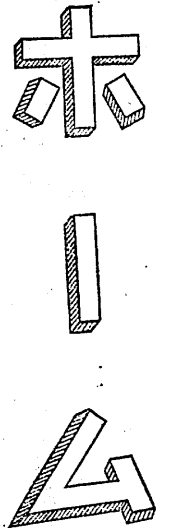
(子キ妓名) 俗風渡佐

▲某家の令嬢なりき、縁日に行く途中乞食の地上に坐せるを見て、嗚呼白いだして遊んだらばと羨望の言葉を發せられたるいと無氣氣なり。
▲若い女乞食に鏡を與へんとする母の詭を取りて、不具ならず老幼にも非ざる者には鏡を與ふ可からず、與ふる時は情却て罪と成る可しと學校に先づ生より問ひたる通を列べたる少女あり、母の手は空の儘巾着より出で、乞食は憎げな目を以て母子を睨め付たり。
▲常に乞食の爲めに穴鏡を用意せる令嬢あり、或日其紙入を忘れて外出したるが生憎にも倒れる老乞食に出逢ひたり、幾分か倒れたりと驚しく、膝頭は血と泥に塗れて打撲ひつゝ、令嬢に憐憫を乞ふたるが、令嬢は美くし紙入を抱えて逃げ去りたり。
▲片目片足引釣と云ふ御念入りの乞食に出逢ひたる令嬢、一目見るとやあれと面を袖に押へて走り去る、其様事何うなる、萬一お前の夫が嫁して後に彼の如き妾と成つたらば、お前は矢張り今様の様に逃げ歸るつもりかと母親が叱責すれば、え、逃げて來ますとも私は彼の様な怖らしい者は片時も眠、母親は愕然たり。
▲幼稚園の二組に在る某家の令嬢、乳母を捉へて乞食とは、鳥か歌かと聞く其の同じく人間なる事を告げれば不思議なる人間も在るものと云はぬ許りに暫らくは目を睨り居たりと。
▲乞食の子が雨に濡れて行くを見て、憐に思ひ、傘を貸し與へると下女に云へど、下女聞かず母に頼めども母も亦聽かず、何故貸せないんでせうと疑問を發す返さないからと母も下女も答ふでもお家には傘が澤山有るに一本や二本備はないでせうと問答中に乞食の子は既に見えず成りたり。
▲旦那様や御新造様や……とお腹が空いて居るやうも無い聲を張り上げて居るのを聞いたら令嬢は随分失敬な、乞食の癖に御新造様など、母様を見下して居る、奥様と云ふものだらね、と、奥様を以て婦人最高尊稱と思へるは可笑し。
▲汚き乞食に對しても

評判記

スミス洗粉の發展 スミス洗粉は關西に於ては既に擴張を極めたれども關東に向つては關西程に至らざるより今回一層の擴張を圖り關東に對して大々的運動を開始して關東西を始め東北北國に及ぼさんとの計畫なる由同洗粉の品質優良は世人の既に知る所なれば贅せざるが英國ビクトリア女皇の美貌を保全したりとの吹聴を以て世に出でたる同洗粉の前途は定めて有望なるべきは吾人の喋々を要せざる所なるべきを信じて疑はざるなり。

家庭用浮石鹼



品質純良無味無臭にして手洗及び浴室用に適します。價廉にして食器及び絹布毛布の洗滌用に適します。



花王石鹼本舖 東京市馬喰町 長瀬富郎 色黒人に告げば肌を艶白たらしめん欲せばクリーム石鹼 定形十五圓 大形二十五圓 香氣濃郁にして香水 價八元 一ケ一圓 香氣匂袋の代用をなす 價八元

標商錄登

三越洗粉

屋問品粧化物問小京東 店賣發

鷄群中の一鶴 所謂文明的理想の美身料として...

天與の大幸福 一九三三越洗粉を試用せられし...

談海

孫の衣服(三編) 孫の衣服には常...

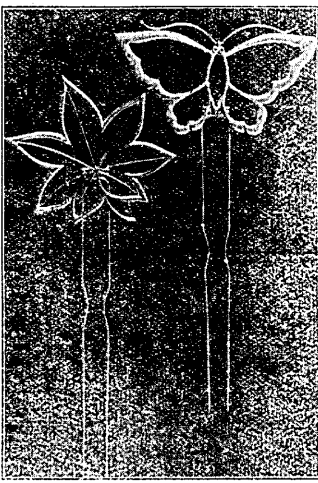
夫を助ける米國の夫人(續前)...

檀那退治(續前) 日本には且那...

コッホ先生の日本觀(續前)...

各國主權者の旅程 各國の帝...

英國の盆踊 英國エコーシス村...



結婚申込と寢具 此の程案海で...

和蘭女皇の入浴 和蘭女皇は蘭...

眞珠の階級 眞珠の階級は...

Advertisement for '石' (Ishikawa) featuring a large illustration of a person and text: 純良の水に浮く...

Advertisement for '毒鉛毒' (Lead Poison) and '芳香馥郁' (Fragrant) with a heart-shaped logo and text: 本舗東京 淺井本店...

Advertisement for 'ミヂオイル' (Mid Oil) and '頭髪と香油' (Hair and Oil) with a bottle illustration and text: 美善なる髪を物...

Bottom-most text containing various small notices and shop information.



世界一純白製
登錄クレール髮洗粉
商標
輸入元 東陽商會
電話下台二五六〇
振替口座一〇三三〇



大工場と各鑛山
應急工アルボース

阿漕物語

第六席 桃川如無口演
今村次郎演

阿漕物語の本文部分。物語の展開、登場人物の行動、そして金太夫と小源太の関係について詳しく記述されている。

十人の十色

の素顔を皆一様に白く
麗しく所謂天然の美を發
揮せしむる二八水

十日の旅

一日の散策にも常に二八
水を携帯すれば少しも日
に焼ける憂ひなし

十中の八九
は愚か十人が十人まで二
八水を使用すれば肌の荒
れにきびあせをも生ぜ
ざる事妙なり



粉白煉 王花新
省務井
所設致出衛
限販販

當商報の廣告を見て廣告主に御
照會相成候節は乍御手數書面中
へ東京小問物化粧品商報紙上
にて御覽に相成候旨必ず御附記被
成下候様願上候

大阪馬場山 各種商品の広告。様々な化粧品の名前と特徴が列挙されている。

天